



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号 ( JL 636 - 15 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 4 28 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ルワンダ	電子工学					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発庁					
	2) 配属先名 (日本語) トウンバ高等技術専門学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ( 北部県ルリンド郡トウンバ ) JICA事務所の所在地 ( キガリ市ガサボ郡 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は2007年8月に開校した短大レベルの技術者を養成する高等教育機関であり、現在3つの学科(情報技術(IT)、電子通信、代替エネルギー)を有している。学校は5学期制(合計2年半)で一学年約220~250名である。学校施設は内戦以前に日本の無償資金協力により建設されたが、内戦時により壊され、その後、世界銀行の支援により再建された。また2007年7月よりJICAは同校の運営能力強化・教員の能力強化を目的とした技術協力プロジェクトによる支援を行っており、2015年現在、同プロジェクトのフェーズⅡが実施中である。現在、コンピューター技術のJICAボランティアが1名配属されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ルワンダは、国家開発計画Vision2020において、知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発に取り組んでいる。教育の質と適正さの向上が重視され、技術職業教育訓練(Technical and Vocational Education and Training: TVET)の強化が促進されている。同校の教員は、大学・技術専門学校を卒業後、直ぐに教員として採用された者がほとんどで、教授経験・実務経験を有しない者が多く、講義も理論が中心で実践的な技術を教えることが出来ていないことが課題となっている。以上のことから、JICAの実施する技術協力プロジェクトと連携して、教員の能力向上を通じた授業の実施と、実習の質の向上が望まれている。					
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下1.2を同僚となる電子・通信学科長及び教員と協力しながら行う。 1.電子・通信学科の実習授業(週に1回~2回程度、時期により異なる)の実施及び準備補助。 2.有線通信・無線通信・基礎的な電子回路のいずれかの分野における授業の実施及び補助。 3.JICA技術協力プロジェクトと連携した活動(プロジェクトが実施する教員対象の講座やイベントへの参加や補助等)が求められる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、低周波信号発生器、可変直流電源、周波数カウンター、マルチメーター、電子部品、マイクロコントローラー等					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:1名 40代男性 副校長:2名 40代男性、40代女性 所属学科教員数:12名 20~30代 大学・専門学校卒 所属学科生徒数:約200名 20代			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 高等専門学校卒 ) ( 理系 ) 理由: 配属先が求める最低条件 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導のための応用技術が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 1 日

要請番号( JL 024 - 15 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G203 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ラオス	衛生工学			1年	27 / 3
				ヶ月	28 / 1
					年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( ビエンチャン ) JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 0.7 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 国内に5校ある国立大学の1つで、12の学部から構成される首都にある総合大学。開発学部・環境工学科は、約450名の学生が在籍している。給与を除く年間予算は約70万円。これまでシンガポールから学科設立支援や短期ワークショップ開催等を受けたことがあり、2004年からアセアン大学連合(ASEAN University Network)に加盟し、共同研究等の支援を受けている。

要請概要	1) 要請理由・背景 環境と調和した社会開発を目指すラオスでは、科学的根拠に基づいた開発にかかる環境保全対策を進めるため、ラオス国立大学に環境工学科が2004年に設立された。設立後10年を機に、アセアン大学連合による評価が行われ、これまでの研究や学科運営について一定の評価を得ている。2015年アセアン経済統合後に開発速度がこれまで以上に増すことが見込まれ、水環境、廃棄物、大気等に関する知識を学生に身に付けさせるカリキュラムの充実が望まれている。ラオス大学の教員はこれら環境工学に関する知識と経験が不足しており、JICAボランティアの協力による教材開発と現地教員の能力強化が期待されて、要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.週に一回実施される3時間/コマの環境分析実習授業(生徒20名)を同僚教員と分担すると共に、よりわかりやすい授業となるよう改善を進める。 2.環境を定量的に把握するための水質検査(上水・排水検査を含む)実験補助を担当し、担当教官の能力向上を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験教室(20名への授業可能)、執務机、分光測定器1台:UVmini-1240(島津製作所社製)、簡易分光測定計1台:DR2800(HACH社製)、デジタルブロック炉1台:DRB200(HACH社製)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 実務に基づく助言を望まれている。 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 27年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号( JL 027 - 15 - A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G212 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV 27 / 4 28 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ベトナム	植物学			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ニントウアン省人民委員会					
	2) 配属先名 (日本語) フォックビン国立公園					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( ニントウアン省バックアイ郡 ) JICA事務所の所在地( ハノイ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 10 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同公園は2006年に国立公園に指定され、公園内事務所は2007年に設立された比較的新しい公園で、総面積は約20,000ha、省都ファンラン市の北西約80km、ラムドン省とカインホア省に接する山中に位置している。国内でも最も乾燥した地域である同省にとって、省内最大の河川であるカイ川の集水域である同公園の保護は水源涵養にも重要である。また、多様な動植物が確認されており、国際自然保護連合のIUCNレッドリストに記載されている種もあり、その生態系の保護、研究、それらを利用したサービスの提供と周辺少数民族の生計向上も事業目的である。省都ファンラン市内の事務所も含め、総職員数は53名である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 中部ダラット高原の東斜面に位置し、降水量約1,000mmの低地から降水量約2,000mm、標高約2,200mの山岳地域まで含んでおり、その植生は乾燥した低地のフタバガキ科樹林から山地の針広混交林まで非常に多様性に富み、1,225種の植物と327種の動物が確認されている。しかしながら、まだ公園設立後の歴史も浅く、生物多様性の調査が十分できているとは言いがたく、特に木本を中心とした植物の多様性調査への支援が求められている。また、将来的に地理情報システム(GIS)を用いた管理を目標としていることから、GIS構築に向けたデータ管理手法への助言も期待されている。なおJVは同僚とともに公園内事務所の宿舎に住むことになるが、周辺は少数民族の集落しかなく、省都までは単車とバスを利用し約2時間必要。テントまたはハンモックでの宿泊を伴う公園内の調査が必要なため、自然と山歩きが好きな男性のJVが求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、また作成済みの植物標本の確認等を行いながら、現状の把握に重点を置く。その後以下の活動を配属先の一員として同僚と協力して実施する。 ①公園内のフロア調査のための踏査及び記録(写真撮影、植物採集も含む) ②さく葉標本の作成、同定(少なくとも木本の同定は必ずできること) ③GIS構築に利用できるデータ保存形式の提案、実施 ④その他生態系の保全に関する協力					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、基本的標本作成機材、GPS、双眼鏡、実体顕微鏡、インターネット、野営具					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長(男性/50歳代/大卒) 副園長(男性/40歳代/大卒) 技術室室長(男性/40歳代/大卒) 技術室副室長(男性/20歳代/大卒) 技師6名(男性/20歳代6名/専門学校卒2名、大卒4名) レンジャー(公園警備官)20名			5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( 男性 )理由: 野営も必要のため ・学歴( 修士 )( 理系 )理由: 専門知識が必要のため ・経験( )理由: ・ 木本植物の分類同定 理由: 主要な業務内容であるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	同僚はすべて林学系の出身であるため、JVも森林科学系の基礎知識を持っていることが望ましい。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 127-15-A-10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G212 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1
ソロモン	植物学		年 月 から		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 森林・研究省				
	2) 配属先名 (日本語) ホニアラ植物園				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( ホニアラ ) JICA事務所の所在地( ホニアラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ホニアラ植物園は森林・研究省の一部門で、植物標本部門(Herbarium)と植物園部門(Botanical Garden)から成っており、植物標本の採取と分類・管理および植物園の運営(園内の展示、管理)を行っている。2008年から5年間の計画で、同園と高知県牧野植物園との間で研究教育協定が結ばれ、国内有用薬用植物の調査に協力してきた。2000年の内戦以前ソロモンにあった植物標本約26,000点が現在フィジーに保管しており、台湾チームによって画像データ化されているが、将来的には国内への返却が検討されている。2代目隊員が2014年9月まで活動。				
要請概要	1) 要請理由・背景 現在、植物園を訪れる市民や観光客は少なく、その機能を十分に果たしていない。そのため、初代隊員は植物名等の情報を記載したプレートを設置し、観光客向けのパンフレット作成など改善活動を行うとともに、植物標本のデータベース作成、標本の作製、牧野植物園研究者等の研究出張支援を行った。2代目隊員は園内の整備を引継ぎ、植物園の改善と活性化に係る協力、特にラン園の充実化に貢献するとともに、環境教育隊員と連携して子どもや学校を中心としたプログラムも実施した。植物園ではこの隊員の活動を高く評価し、環境教育に関する機能を強化するための教育部門新設を検討している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚とともに、以下の活動を行う。 ①植物園の状況を改善・活性化し、市民や観光客が訪れやすい環境を整備する。 ②環境教育に関する活動の企画・立案・実施(ネイチャーゲームやコンポスト作製指導など)。 ③可能であれば植物標本の管理に関する協力を行う(データベースの管理、標本作製への同行など)。 ※フィジーに保管されている標本が返却された場合、標本庫の整備支援も求められる可能性がある(できなくても可)。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、カラープリンター、押葉標本貼付器(日本製・双羽製作所)、ラミントンテープ、標本乾燥機、野冊、ラミネーター(ネームプレート作成用)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・園長(男性、30代) ・主任研究員1名(女性、30代) ・標本部門、植物園部門スタッフ(6名、男女、20~40代)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・ <b>植物学または関連分野専攻</b> 理由: 専門的知識が問われるため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
資格条件等					
地域概況	気候( 熱帯雨林気候 ) 気温( 23~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27年 2月 12日

要請番号( JL 024 - 15 - A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G215 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	学芸員			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				28 / 1	/

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報文化観光省	
	2) 配属先名 (日本語) ルアンパバン王宮博物館 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>	
	3) 任地( ルアンパバン県ルアンパバン市 ) JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 0.8 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、世界文化遺産に指定されている古都ルアンパバン市に位置し、歴史的、文化的な書籍、陶磁器、王族・民族衣装、装飾品、家具、ガラス・金属製品、楽器、絵画、写真、王族・宗教的な携行品、石器等、5万点以上を収蔵し展示を行っている。これまでにJICAボランティアは、5名のJV(写真、考古学)、1名のSV(写真・ネガ保存)が活動してきた。豪州等からの短期ボランティアも活動していたことがある。	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先はランサーン王国時代を中心に貴重な収蔵品を数多く有する、ラオス国内で最も重要な博物館の一つである。しかし、博物館スタッフはラオス国内で学芸員としての技術や知識を習得することが困難であることから、日常業務の経験を有するのみである。このため、収蔵品を良好な状態で保存しながら、それを魅力ある展示に活用するための支援が求められている。また、前任者SVは写真・ネガフィルムの保存・収納・分類・登録・デジタル化等の業務を中心に、実践を通じてスタッフに対する指導に取り組んでいたが、引き続きデータベース化の作業についての支援も求められていることから今回の後任要請に至った。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 収蔵品の良好な収蔵と保管管理に関する指導・助言。 2 収蔵品の展示や博物館運営に関する助言。 3 写真及びネガの分類、登録、データベース化の業務の推進に関し、スタッフへの支援を行う。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、スキャナー、デジタルカメラ等	

  

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・館長(男性、30代) ・収蔵部門3名(女性2名 男性1名) 20~40代 ・展示部門2名(男性1名 女性1名 学芸員) 20-40代 ・総スタッフ数30名(うち学芸員 2名)		5) 活動使用言語 ( ラオス語 )
			6) 生活使用言語 ( ラオス語 )
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地 域 概 況	気候( 熱帯モンスーン気候 ) 気温( 15 ~ 35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

  

特 記 事 項	
------------------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 012-15-A-18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G231 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 4 28 / 1 /	日系/短期 年 月 から
フィリピン	デザイン					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局					
	2) 配属先名 (日本語) 貿易産業省東ネグロス州事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( 東ネグロス州ドゥマゲッティ市 ) JICA事務所の所在地( マニラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、経済成長による住民の生活の質の向上を目指し、消費者保護の為に公正取引の監視及び産業雇用の創出と投資促進を実施する貿易産業省の州事務所。職員数14名で、年間事業予算約600万円。JV配属予定の産業振興課には職員4名が配置されており、中小零細企業に対する製品開発、技術支援、マーケット開拓等の支援を通じた地場産業の振興を担っている。近年、一村一品事業(One Town One Product 現地ではOTOP(オトップ)と呼ばれている)の推進にも取り組んでいる。手工芸品等の製品開発事業の予算は年間約40万円。これまで外国の援助は特に受けていない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 任地のドゥマゲッティ市は観光地であり、主に観光客を対象とした地域の装飾品/生活雑貨/手工芸品(バッグ、帽子、バスケット、家具、アクセサリ等)のデザイン、及び食品のパッケージデザインを改善することにより、中小・零細製造業者の経営改善が可能と思われる環境にある。配属先では、中小・零細製造業者の支援、一村一品事業に取り組む町役場と関連生産者の支援において、各種製品のデザイン改善は重要と言う認識はあるものの、専門性のある人材がいないため、生産現場とマーケットのアクセスに基づく具体的なデザイン改善の戦略を打ち出し、それに沿って実際のデザインを提供するといった、実効性ある支援が出来ていないのが現状。このためデザインの専門性を持ったJVが要請された。州内約15~20の製造業者及び一村一品事業については20程度の町役場に対する支援が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① マーケットの需要に合うデザイン開発を進めるための市場調査を実施する。 ② 州内の中小・零細製造業者及び一村一品に取り組む町役場と協議を行い、製品のデザインについて助言を行う。 ③ ②の協議に基づき、新たなデザインを提供する。 ④ 一村一品事業に取り組む町の事業推進のため、OTOPディスプレイセンターの設立を支援する。 ⑤ 企業や一村一品事業を宣伝するパンフレット等の宣伝媒体の作成を支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ等事務機器					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務所長:男性 50代 産業振興課長:女性 40代 産業振興課同僚:男性2名(40代1名、30代1名)、女性1名(50代)。このうち40代の男性が主たる同僚となる見込。 その他職員7名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="radio"/> ) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: デザイン改善の指導/助言に必須理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
資格条件等						
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 23~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号 ( JL 012 - 15 - A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G231 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	デザイン			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) ビコール大学工学部産業デザイン学科				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (アルバイ州レガスピ市) JICA事務所の所在地 ( マニラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同大学は1969年に設立され農学、工学、教育学、経済学、看護学等幅広い学部及び大学院も有する総合大学。アルバイ市のメインキャンパスを中心に周辺地域に7つのキャンパスを持つ。大学全体の学生数は約19,000人で年間予算約30億円。配属先となる工学部産業デザイン学科はビコール(ルソン島南部)地域の産業デザイン人材の育成を目的とし2013年に新設された4年制コース。現在2年生まで在籍しており学生数64名、教職員数4名、年間事業予算50万円程度。同大学は現在自動車整備のJVが活動中である他、過去にJVチーム派遣「理数科教育向上プロジェクト」が実施される等JICAボランティア事業と関係が深い。				
要請概要	1) 要請理由・背景 これまでビコール地域には産業デザインを学べる大学は無く、配属先は地域初の産業デザイン学科として2013年に設立されたばかり。特に、地域製造業の発展のためには産業デザイン人材の供給が不可欠と考えられており、地域の期待は大きい。しかしながら、現在開設2年目で、授業も手探りで進めているのが現状であり、今後質の高い教育と人材育成を行っていくためには、産業デザインの知識/経験を持つボランティアの支援が非常に有効との判断で要請に至った。配属先は、現場で活躍できる人材育成のため、産業デザインの基礎をしっかりと身に付ける授業を行うとともに、民間企業や産業系政府機関(貿易産業省、科学技術省等)等の外部機関と連携しながら、学生に実践経験を積ませるプロジェクト型の授業の導入等を将来的に目指す他、同学科の優秀な卒業生を講師として迎え安定した学科運営を行いたい意向があり、その実現に向けた協力が求められている。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同僚と共に授業を実施し、授業の改善に係る助言を行う。 ② 教材の改善/新たな教材の開発を支援する。 ③ 産業デザインに係るセミナー、研修、展示会等の計画・実施を支援する。 ④ 民間企業等の外部機関と連携したプロジェクト型授業の導入等、学生の実践力向上を図る授業の導入のための調整に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、作品展示室				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 副学部長:男性 40代 産業デザイン学科教師:男性3名(50代1名、40代1名、20代1名)、女性1名(30代)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学での活動であるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 実務経験に基づく助言が必要 理由: 産業デザインの指導が主活動			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 22~35 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 12 日

要請番号 ( JL 224 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G231 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ドミニカ共和国	デザイン			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	27 / 3

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画開発省
	2) 配属先名 (日本語) 家族の病院 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 (ラ・ロマーナ ) JICA 事務所の所在地 ( サント・ドミンゴ ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ドミニカ共和国東部地域において、主に貧困層家庭の健康改善を目的に活動する NGO。独自の病院施設を持ち、産婦人科、小児科の患者を中心に受け入れている。HIV 患者に対する包括的支援、若年層妊娠の増加に対応するため貧困地区に暮らす若者への性教育にも力を入れている。年間予算約 90 万 US\$。配属先では、事業をより普及させる目的から広報活動に力を入れており、その一環として昨年まで米国ピースコーが広報ツール(パンフレット、ポスター等)の作成にあたった(帰国済)。http://www.clinicadefamilia.org.do/

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先 NGO は、実施する社会事業のさらなる普及・拡大のため、近郊地域への広報活動の充実を重点課題の 1 つと捉えている。そのため、過去に作成された事業理念や活動内容の紹介パンフレット、病状や予防法紹介のための各種リーフレットの内容充実・刷新が必要になっている。同時に、WEB 上での広報活動充実のため HP 更新も望まれている。しかしながら、配属先にはそれに必要なグラフィック・デザインに関する知識や経験を有する者がいない。このような状況から、グラフィック・デザインの専門性を持つボランティアの派遣を要請するに至った。同僚との共同作業を通じて、同僚のデザインに関する知識・技術の向上にも、配属先は期待している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 広報事業の拡大・充実のため、以下の活動を行う。 ① 配属先業務内容、及び各種疾病に関するパンフレット、リーフレットに関するグラフィック・デザインの視点から、改善提案、及び実際の改善。 ② 同僚との協働による各種キャンペーン用ロゴ、ポスター、及び若年層対象とした性教育用教材(主に壁掛用教材)の作成。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、グラフィックソフト(Illustrator, In Design, Photoshop)、プリンター、コピー機、プロジェクター

4) 配属先同僚及び活動対象者 広報担当:40代/女性 同僚、ボランティア担当:30代/男性/当該 NGO で米国ピースコーとの活動経験有 当該 NGO では他に、医師 14 名、看護師、社会福祉士が勤務している。	5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )
--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( 実務経験 ) ( 2 年以上 ) 理由: 経験に基づく支援・指導が必要 理由: ( )	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SV は通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 18~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項 「実務経験」はグラフィックデザイン関係の実務経験。





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 6 日

要請番号( JL 315 - 15- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G231 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	デザイン			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁				
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁アンティオキア地域局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( アンティオキア県イタグイ市 ) JICA事務所の所在地( ボゴタ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 様々な分野の技術者育成を目的に設立された独立性を持つ公的機関。1957年にILO(国際労働機関)、コロンビア労働組合、カトリック教会が主体となり設立された。全国32県とボゴタ首都圏に地域局を持ち、その傘下の116のセンターにおいて長期・短期の職業訓練コースを運営している。年間約70万人の技術資格者を育成し、短期のコース受講者は300万人に及ぶ。ボランティアは、アンティオキア地域局が運営する15のセンターの一つの家具技術センターに配属となる。同センターはカナダ政府の援助により設立され、機材供与とともに指導員派遣も行われていた。				
要請概要	1) 要請理由・背景 国立職業訓練庁では、近年、イノベーションをスローガンとして訓練内容の見直しやインストラクターのレベル向上に努めている。同センターでもこの動きに合わせ、これまでの訓練内容の見直しを実施しており、特に、訓練で使用する材料(木材、金属等)について、既成の材料にこだわらず、新しい素材・材料を取り入れ、実社会で通用する訓練内容にしようという試みが始まった。具体的には、家具に使用する材料について分析・研究する4名からなるチームを組織し、様々な素材・材料について、どのような特徴があり、どのような部材として使用可能か等を調査・分析し、訓練にフィードバックしている。本要請は、素材・材料の調査・分析方法やその家具への使用法において日本の視点を取り入れ、より質の高い訓練の提供と、社会への貢献、国際競争力の強化を図ろうというものである。なお、家具製作の他、小屋の製作や竹の使用も訓練に取り入れている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 分析・研究チームの一員として以下の活動を支援する。 1.市場に出回っている、家具に使用できそうな様々な素材や材料についてその性質等を整理し、デザインを含め、家具の部材として使用できる可能性について検討する。 2.現在使用している家具材料に関しても、新たな部材としての使用方法やデザインについて提案する。 3.家具製作等に関する訓練内容や試作品等について、改善点があれば、その改善に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 木材加工機械、金属加工機械全般が整備されている。CNC、乾燥庫、穿孔機、整形機、防腐剤処理装置等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 分析・研究チームの4名は20～30歳代で実務経験は数年程度。3名は女性で、それぞれ工学系の修士。男性はデザイン、生産工学の教官。			5) 活動使用言語 ( スペイン語 )	
				6) 生活使用言語 ( スペイン語 )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経歴( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由: 同僚と同じレベルの経験が必要 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(西岸海洋性気候) 気温( 15~35 °C位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 8 日

要請番号( JL 463 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G231 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	27 / 3	年 月 から
エジプト	デザイン			27 / 4	
				28 / 1	

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 社会連帯省
	2)配属先名 (日本語) エジプト開発協会 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3)任地(カイロ ) JICA事務所の所在地( カイロ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 0.3 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 カイロ近郊およびエジプト南部の貧困地域を主な対象として、ストリートチルドレンへの教育支援活動、女性をターゲットにした職業訓練支援、地方のNGOと連携し、地域の手工芸品の販売促進など、幅広く、社会的弱者支援を行っている団体。政府からの年間補助金は、35万円程度。この他、ドナーからの支援金については、プロジェクト毎に発生するが、金額は非公開。過去に、商品パッケージやタグを作るデザインの短期SVと販売促進に協力するプログラムオフィサーのJVが派遣された実績がある。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 配属先は、ストリートチルドレンの支援や女性への職業訓練など、幅広く社会的弱者支援を行っているが、今後、ドナーや政府関係者、地域住民の更なる理解を得て、NGOの知名度を上げるとともに、支援者を増やしていきたいと考えており、広報面の強化が課題となっている。広報ユニットでは、チラシやパンフレットを作成しているが、ボランティアからの新しいアイデアで、より効果的な広報ツールを開発することが期待されている。また、ニュースレターやWebサイトについても改善強化が期待されている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.NGOの活動を取材し、広報ツール(ポスター、パンフレットなど)を製作する。 2.ニュースレターの制作に協力する。 3.Webサイトを改善する。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC Adobe Photoshop,Illustrator

要 求	4)配属先同僚及び活動対象者 総務部長 50代 女性 同僚 30代女性 記者、20代男性 IT担当 大卒	5)活動使用言語 ( アラビア語 )
		6)生活使用言語 ( アラビア語 )
		7)選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性
	・免許/資格 ( ) 又は ( )	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( )理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( )理由:専門知識が求められるため ・経歴( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:制作作業を担当するため	現職教員特別参加制度
	理由: 広報の経験	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(砂漠気候 ) 気温( 5~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 11 月 17 日

要請番号 ( JL 026 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G233 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
東ティモール	写真			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV
				27 / 3	年 月 から
				28 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光省				
	2) 配属先名 (日本語) 芸術・文化総局				○ NGO
	3) 任地(ディリ) ) JICA事務所の所在地(ディリ) ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 観光省芸術文化総局は組織・資金・人材的観点から、芸術・文化事業を発展させることを目的に設立され、多様な事業を実施している。一例として、宗教建築の修復、資料や蔵書への研修提供を支援し、各地区に現存する多様な文化遺産の調査を通じて地域社会と協力し続けている。これらの事業は国の文化と国民の連結プロセスに貢献し、東ティモールの芸術や文化に興味があるすべての人のための重要な役割として機能している。JV派遣は2014年から始まっており、芸術・文化総局メディアデザイン部で写真JV、芸術・文化・創造的産業局で手工芸JVが活動中である。予算は\$149,000(2014)である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在東ティモールでは観光が国の主要産業のひとつとなることを目的に、観光産業の発達・文化的振興が期待されている。写真JVが所属するのは芸術・文化総局メディアデザイン部で、芸術・文化総局全体に関わるほとんどのデザインや広報用の媒体・記事などが、この部で作成、発信されている。しかし写真を専門とする現地人スタッフは、JVを除いていない。配属先の各部署スタッフ全員がデジタル一眼レフカメラの入門技術を学び、その知識と理解を活かして、それぞれが関わる観光資源となり得る文化遺産・付随イベント関連の記録撮影を単独で行い、それを今後の東ティモールの文化遺産に関わる活動の促進につなげていくのが最終目標である。スタッフ全員へ、写真の必要性、喜び、責任感を理解させていきたい。この目標を目指すために、継続したJV派遣が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 スタッフ全員がデジタル一眼レフカメラに対する知識、理解を深めることができるよう、初歩的な技術を教える。(静物撮影・イベント記録・建築物撮影などの教育) 2 配属先に依頼された撮影を行う。 3 データ管理のマニュアル化を目指す。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Canon EOS 60D、Canon EOS 700D (各部署に1台、計6台) ※現隊員は持参したカメラを使用している				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 芸術・文化総局内の総数約60名 ・メディアデザイン部 スタッフ1名(2015年1月現在はJVのみ) ・他部署に所属しているスタッフ3名が、部屋を共有している		5) 活動使用言語 (ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 (その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由: 即戦力を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 23~32 °C位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				
特記事項	実際の活動や生活では生活言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。 総局の施設内にはネット環境がないが、USB型の通信器を購入して使用することが可能である。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号( JL 324 - 15- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G236 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	家政・生活改善			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省
	2) 配属先名 (日本語) 農業普及局カアサバ支局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(カアサバ県カアサバ市) JICA事務所の所在地(アスンシオン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 農業普及局は農家に生産と販売の技術支援等を提供しており、カアサバ支局では卵・豆類の生産、牛乳生産と低温殺菌、農具・種子の導入、柑橘類の生産、家畜飼料の生産と販売などの技術支援を行っている。 年間予算は7000ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 カアサバ市の農村地域には栄養不良により、健康に問題のある住民がみられる。それらの多くは、栄養失調、肥満、高血圧、高コレステロールなどである。住民が栽培している作物や家畜を活用して食習慣を改善するため、住民の間に栄養についての知識、重要性について知ってもらう必要がある。また、その重要性を知ること、多様な食物(食品)をバランス良く摂取できるようになることが期待されている。ボランティアは主に住民の食習慣の改善のための活動と、同時に生活改善のために考えられる他の問題解決についての活動も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先の同僚とそれぞれの集落を訪れ、食生活改善に関する巡回指導を行う。 ②各集落の現状調査を行い、その結果を基に住民参加型の食の改善に関する活動を具体的に計画する。 ③集落の人々自身でそれぞれの計画を遂行できるよう、助言、指導、研修を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ノートパソコン(同僚と共有)、印刷機、

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚(42歳女性)農村開発関係の大学卒業、23年の経験あり 現地技術支援機関の技術者30名 450名の住民	5) 活動使用言語 (スペイン語)
		6) 生活使用言語 (スペイン語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が同等の資格を持つ ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚が同等の資格を持つ ・ 栄養に関する指導経験 理由: 業務上必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(亜熱帯性気候) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27年 2月 9日

要請番号( JL 324 - 15 - A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラグアイ	家政・生活改善			<input type="radio"/> グループ型	27 / 3	年 月 から
				<input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 4	
			28 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省					
	2) 配属先名 (日本語) サン・ファン・パウティスタ農業学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( サン・ファン・パウティスタ農業学校 ) JICA事務所の所在地( アスンシオン ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 3.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 南部ミシヨネス県に在する3年制の農業学校。農産物栽培や酪農全般に関する知識、技術を取得し、農業技術者を育成することを目的としており、現在の生徒数は155名(うち35名が女性)。県内農家の子弟を始め県外からの生徒も受け入れており、校内に寄宿して学んでいる。12名の教師陣が指導にあたっており、その中には隣県のイタプア県庁から派遣されている技術者3名、獣医2名も含まれている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校にはスペインの援助によって支援された農産物加工用設備があるが、パラグアイでは暑い気候も影響し昔から農産物を加工し長期間保存するという習慣もなかったため、野菜や果物等の食品加工技術はあまり発達しておらず、教師陣にも技術が不足している。現在でもこの設備を十分に活かした生徒への指導が行われていない。学校では校内農場で地域特産の野菜・果物を試験栽培しており、施設でそれらを用いて、生徒に食品の保存加工の方法・技術を指導したいと考えている。流通や一般販売を目的としたものではなく、方法や手順を生徒に直接指導し、技術として身に付けさせることが目的。そのため食品知識を持ち、保存加工方法の助言ができる人材を希望している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.学校敷地内で試験栽培される野菜・果物を利用して、校内の設備を使った加工品のアイデアを提供する。 2.常温状態での食品保存に関する知識指導。 3.カウンターパートと一緒に、生徒に対して、食品加工の授業、実習を指導する。 4.学校のEXPO等で、地域住民に向けて簡単な保存・加工の方法を紹介する。(ピクルスやジャム、コンポート等) ※校内に酪農実習施設を建設予定。完成すれば上記に加えて、バターやチーズ等簡単な乳製品加工の指導も活動に加わる可能性がある。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 食品加工用設備一式(加熱用大なべ、攪拌機器、冷凍庫等)、実習用スペース					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(女性40代 大卒)農産物加工指導責任者 農業学校生徒(1~3年)		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性		
	・免許/資格 ( ) 又は ( )			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別 ( ) 理由: ) ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同等以上資格持つ教師へ指導必要 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同等以上経験持つ教師へ指導必要 理由: )			現職教員特別参加制度		
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温( 0~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	高度な食品加工技術というよりも、身近なものを用いて加工品を作ったり、保存を可能にするアイデアが求められます。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( JL 324 - 15- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1	日系/短期 年 月 から
パラグアイ	家政・生活改善					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省					
	2) 配属先名 (日本語) ビジャリカ農業学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( ビジャリカ市 ) JICA事務所の所在地( アスンシオン ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 3年制の農業学校。農産物栽培や酪農全般に関する知識、技術を取得し、農業技術者を育成することを目的としている。現在の生徒数は198名(うち65名が女性)。県内農家の子弟を始め県外からの生徒も受け入れており、校内に寄宿して学んでいる。21名の教師陣が指導にあたっている。過去にJICAボランティア(野菜栽培、家畜飼育)を受け入れた実績を持つ。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校にはスペインの援助によって支援された農産物加工用設備があるが、パラグアイでは暑い気候も影響し昔から農産物を加工し長期間保存するという習慣もなかったため、野菜や果物等の食品加工技術はあまり発達しておらず、教師陣にも技術が不足していることから、現在もこの設備を十分に活かしての生徒への指導が行われていない。学校では校内農場で地域特産の野菜・果物を試験栽培しており、施設でそれらを用いて、生徒に食品の保存加工の方法や技術を指導したり、将来的には外部からの実習や研修を受け入れることができるレベルにまで視察や技術を充実させたいと考えており、食品加工知識を持ち、助言ができる人材を希望していたことから今回の要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.学校敷地内で試験栽培される野菜・果物を利用して、校内の設備を使った加工品のアイデアを提供する。 2.カウンターパートと一緒に、生徒に対して、食品加工の授業、実習を指導する。 3.学校のEXPO等で、地域住民に向けて簡単な保存・加工の方法を紹介する。(ピクルスやコンポート等) 4.外部に向けて、農産物加工の技術講習や研修を提供できる場となるよう、学科や実習内容を充実させる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 食品加工用設備一式(加熱用大なべ、攪拌機器、冷凍庫等)、実習用スペース					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(男性50代 大卒)農産物加工指導責任者 農業学校生徒(1~3年)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同等以上資格持つ教師へ指導必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同等以上経験持つ教師へ指導必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
資格条件等						
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	高度な食品加工技術というよりも、身近なものを用いて加工品を作ったり、保存を可能にするアイデアが求められます。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 8 日

要請番号 ( JL 603 - 15 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G236 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ジブチ	家政・生活改善		<input type="radio"/> 27 / 4 <input checked="" type="radio"/> 28 / 1 <input type="radio"/> /	日系/短期 年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性向上・家族計画大臣省(国会関係担当)				
	2) 配属先名 (日本語) バルバラ女性研修センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ジブチ ) JICA事務所の所在地(ジブチ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同施設は、ジブチ市のバルバラ地区に女性のための技術教育、地域産業の育成、女性の自立支援を目的に、2006年に設立された。料理科、美容科、裁縫科、パソコン科の4学科があり、各科2年制。各科の生徒数は40~60名。施設内には、保育所が併設されている。年間授業料は、約9600円。年間予算は、約1千万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ジブチ国は人口約90万人の小国で、その約70%が首都のジブチ市に集中している。バルバラ地区には、約30万人が居住しているが、その2/3が低所得者層である。国内の経済は、港湾物流サービス業、及び駐留外国軍に関連するサービス等に依存しており、他に主だった産業はない。2010年に行われた雇用調査によれば、失業率は54%と高く、若年層の失業率に関しては70%と極めて高い。男性でも厳しい就職状況の中、料理や美容などの技術を身に付けて就職を希望する若い女性は多い。女性の自立支援を行う同施設では、少ない予算と限られた機材を活用しながら授業および実習内容の質の改善と向上が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・外国人滞在者(米、独などの駐留外国軍人、日本の自衛隊員など含む)向けに、お土産として販売する商品の開発 ・授業観察を行い、改善点の指摘や授業活性化の為の適切な助言 ・授業・実習に関する新たなアイデアの提供 ・講師への技術アドバイス				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン、調理実習器具、冷蔵庫				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性40代、 講師:料理科 女性2名(30代)、美容科 女性3名(30代)、裁縫科 女性3名(20代後半~50代前半)、パソコン科 男性1名(30代)		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 指導対象者が女性である ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( 家政 ) 理由: 技術指導が求められる ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 技術指導が求められる 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候 ) 気温( 25~37 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	非常に厳しい環境のため、心身ともに頑強であることが望まれる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 30 日

要請番号( JL 006 - 15- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
インドネシア	手工芸			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
				28 / 1	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会省
	2) 配属先名 (日本語) 国立ソロ身体障害者社会リハビリテーションセンター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( 中部ジャワ州ソロ(スラカルタ)市 ) JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシアのリハビリテーションの父と呼ばれるスハルソ博士が傷痍軍人のために1946年に設立した施設。現在は、身体障害者に対して裁縫や手工芸等の職業訓練を行っている。利用者数は250人。年間予算は約2億円。1994年-1997年間にJICA技術協力「ソロ身体障害者リハビリテーションセンター」が実施され、職業評価指導、コンピューター、縫製の分野で支援が行われた。また、JV(美術、1990~92年)、SV(義肢装具士、2004~2006年)の活動実績がある。JICA以外からの支援実績はハンディキャップ・インターナショナル(仏NGO)のみで、2006年~08年に義肢装具の指導を受けた。

要請概要	1) 要請理由・背景 施設の利用者のうちの75人はモザイク、鞆・財布、アクセサリー等の手工芸の訓練を受けており、手工芸は重要な職業訓練の一つとなっている。現在の製品は伝統的なものが中心で目新しさに欠ける傾向にあるため、同施設では市場での競争力のある新しい製品の開発及び製作指導を行うことのできるJVの派遣を求めている。手工芸の訓練を受けているのは重度の身体障害者が多く、収入も低いため、地域の材料を活用した独創的な製品の開発が求められている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) JVが得意とする手工芸分野で、以下のような活動を行う。 ・地域の材料を活かした手工芸品の開発に取り組む。 ・職業指導員及び施設の利用者に対し、技術指導を行う。 ・既存の製品のデザイン性改善、品質改善に取り組む。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手工芸のための基本道具。	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:職業指導員:4名(女性2名、男性2名、30代2名、50代2名、高卒~大卒)。	5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 大卒 )( )理由: 先方政府の意向。 ・経験( 実務経験 )( 2年以上 )理由: 経験に基づく指導が必要。 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項: インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号( JL 006 - 15 - A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会省				
	2) 配属先名 (日本語) スカプミ精神障害者社会リハビリテーションセンター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(西ジャワ州スカプミ県チバダ市) JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国立の精神障害者リハビリテーション施設で、利用者数は160人。利用者の年齢は15歳~60歳で、全寮制。精神障害者に対し、ガーデニングや手工芸、料理、裁縫等の職業訓練を行っている。訓練期間は最大で2年間。クライアントは県や州の社会局の推薦を受けて施設に入所するが、施設側で職業訓練への適性があるか、状態が安定しているかを判断して、入所の可否を決めている。入所者の出身はジャワ、スマトラ、カリマンタン等。総職員数は68人。現在、ソーシャル・ワーカーJVが同施設で活動を行っている。過去に外国から支援を受けた実績はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同施設では、約25人~30人の利用者が手工芸の訓練を受けており、ビーズ製品やアクセサリ、花、財布等のシンプルな小物を制作している。しかしながら、施設で制作される手工芸品にはマンネリ化の傾向があり、利用者が訓練を終了してから、経済的に自立することを可能にするような製品を制作するにいたっていない。このため、同施設では、新しいアイデアで市場競争力のある新製品を開発できる人材を求めて今回JVの派遣を要請することとなった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚とともに、精神障害者が製作可能な新しい手工芸品を開発する。 ・施設の利用者に対し、手工芸の基礎及び製作技術を指導する。 ・同僚とともに、施設で製作した手工芸品を地域に紹介するためのイベント等について考案する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:女性(30代、高卒) 活動対象者:精神障害者約25~30人(15~60歳)			5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴(大卒)( )理由:先方政府の意向。 ・経歴(実務経験)(2年以上)理由:実践的な内容の指導に必要。 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(18~27 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 11 月 25 日

要請番号( JL 026 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	○ 2 年	JOCV/SV
東ティモール	手工芸			○ 1 年	27 / 3
				○ 2 ヶ月	28 / 1
				/	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光省
	2) 配属先名 (日本語) 芸術・文化総局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( デイリ ) JICA事務所の所在地( デイリ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 観光省芸術文化総局は組織・資金・人材的観点から、芸術・文化事業を発展させることを目的に設立され、多様な事業を実施している。一例として、宗教建築の修復、資料や蔵書の研修提供を支援し、各地区に現存する多様な文化遺産の調査を通じて地域社会と協力し続けている。これらの事業は国の文化と国民の連結プロセスに貢献し、東ティモールの芸術や文化に興味があるすべての人のための重要な役割として機能している。JV派遣は2014年から始まっており、芸術・文化総局メディアデザイン部で写真JV、同総局にある芸術・文化・創造的産業局で手工芸JVが活動中である。予算は\$149,000(2014)である。

要請概要	1) 要請理由・背景 現在東ティモールでは観光が国の主要産業のひとつとなることを目的に、観光産業の発達・文化的振興が期待されている。手芸JVが所属するのは芸術・文化総局にある芸術・文化・創造的産業局で、伝統織物タイスや陶芸サナライ、伝統的な民族舞踊などについて地方への訪問調査を実施し、それらに関するコンペティションやイベントを企画・運営している。しかし手工芸を専門とする現地スタッフは、JVを除いていない。配属先がJVへ期待しているのは、様々な東ティモールの伝統的な手工芸品(竹編み、織物、彫刻、彫金、陶芸など)の特産地を配属先職員とともに訪ね、新たな技法を紹介したり、現地の人々の技術向上を支援したりすることである。そしてそれらが産業として定着し、関わる人々の収入源となることへつなげていくことが最終目標である。この目標を目指すために、継続したJV派遣が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に以下のような活動が期待されているが、赴任後に得意分野等について配属先と話し合い、活動の詳細を決めていく。また局の予算により、活動内容が変化する可能性もある。 1 地方調査に同行して、商品の質、デザイン性などに関わる調査活動を職員とともに رفتり、技術向上に関わる支援を行ったりする。(例:技術の安定化、ワークショップなどで新しい技術を紹介、工芸品生産者の交流の場作りなど) 2 各種イベントの支援(例:展示品の選定は職員が行うが、その見せ方や並べ方を支援する) 3 その他(現在活動中のJVは、職業訓練学校の服飾コースへ週2回出向している)

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 椅子、机、PC、プリンター、スキャナー	5) 活動使用言語 ( インドネシア語 )
	4) 配属先同僚及び活動対象者 芸術・文化・創造的産業局の総職員数:5名、全員が正職員 女性3名:20代2名(会計、総務)、40代1名(総務) 男性2名:50代2名(タイス調査担当と、ダンス調査担当) 活動対象者: ・地方グループ:7~15名/一か所、女性のみ、10~60代 ・服飾コース:3学年で15名、女性のみ、16~18歳	6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( ) ( )理由: ・理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 23~32 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)
------	--

特記事項	実際の活動や生活では生活言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。総局の施設内にはネット環境がないが、USB型の通信器を購入して使用することが可能である。
------	--

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 045 - 15 - A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
モンゴル	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
			28 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省					
	2) 配属先名 (日本語) フブスグル県職業訓練校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(フブスグル県ムルン ) JICA事務所の所在地( ウランバートル ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1973年に創立された同校は、年間予算8,400万円程度で、就業後に即戦力となる人材育成を目標とした公立職業訓練校。13の訓練コース(手工芸・建設・植林・料理・美容師等)があり、教師38名、他職員27名が生徒約900名を指導している。中学卒業以上が入校資格を持ち、1年訓練コースと、2.5年訓練コースを選択できる。2.5年訓練コース修了者は、高校卒業資格を得ることができる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 豊富な観光資源を有している同県は、県の方針として観光産業を促進している。国内外からの観光客は近年増加傾向にあり、観光ホテルやツーリストキャンプも県下に100軒以上設立されている。この様な状況下、観光客の興味を引き、かつホテルで販売できる様な土産(民芸品)製作を県庁から依頼され、手工芸(民芸品)コース(2.5年コース)が設立された。この訓練コースを更に拡充し、また県下の小規模産業活性化を目的としてJVが要請された。同校の訓練課程で作られている作品は、カシミヤやフェルト、皮革、木材等を利用した、同国を連想させる作品が多いが、デザイン性、獨創性に乏しい。JVには基本的な手工芸技術(刺繍・編物・染色・織物・フェルト・皮革工芸等のいずれか)に加え、デザインに関する指導も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 授業(座学・実習)を担当し、同僚とともに手工芸訓練コースの質の向上及び拡充をめざす。 ② 生徒・卒業生・社会人を対象に、新商品開発に関する助言をする。 ③ 地域住民や観光協会等に土産物品の製作方法に関するセミナーを実施する。 ※ 担当授業数は赴任後、配属先と協議の上決定されるが、現時点で22コマ/週の授業数がある。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 座学・実習用の専用教室、服飾コースの実習室、ミシン15台、フェルトや生地等の必要材料(事前申請が必要となる)					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 同僚教師(女性、30代) 指導対象生徒(2.5年コース35名)			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 専門学校卒 )( )理由:専門的技術・知識を要する ・経験( 社会経験 )( 3年以上 )理由:実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( -30~30 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 051 - 15 - A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1	日系/短期 年 月 から
バングラ デシュ	手工芸					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 NGO局					
	2) 配属先名 (日本語) バプテストミッションスクール (NGO)					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( 北ダッカ市内 ) JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1977年に設立された女子校で、視覚障害のある女子を対象に初等から高等教育までの一貫教育を行っている。2007年より男女共学に変更されたが、現在のところすべてが女生徒である。生徒数は77名(2013年6月)で、そのうち60名が寮で生活しており、授業以外にも生活面のサポートを行っている。外国の援助状況としては、イギリスのBMS (Baptist Mission Society)や、MODEN-Japanの支援、2001年から2年間JICAボランティア(鍼灸マッサージ)が派遣されている。また、2013年には草の根・人間の安全保障無償資金協力で建物とコンピュータが供与されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 過去にJICAボランティアを派遣した実績があり、最近では学校のニーズに合わせて、他の職場に配属されているコンピュータ技術隊員がボランティアベースでコンピュータ指導を行っていた。同校では、一人でも多くの生徒が就職できるように、視覚障害を持つ生徒に対し職業訓練の一環として手工製品の作成指導を行っているが、指導者の技術レベルは十分とは言えない。そこで、前任のJICAボランティアが派遣され、技術レベルの向上及び、新たな授業内容の提案、実施等を行っている。今後は、同コースを本格的に軌道に乗せるために後任が要請された。例として、現在は紙を切り貼りするなどしつつクリスマスカードの製作を行っている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 職業訓練のインストラクターと共に、以下の活動を行う。 ・視覚障害のある生徒向けの職業訓練授業のカリキュラム(特に手工芸)に対するアドバイスを行う。 ・授業内容(教育手法)を改善するとともに実習授業に必要な教材・資料、デザイン等の開発を行う。 ・必要に応じて就職等に関わる支援を行う。 高度な技術を必要とするものは実施困難だが、障害程度や年齢等により差があるので、指導する技術は幅広いものとなる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手工芸工具一式					
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、30代) 教員3名(女性) 点字作成スタッフ1名(男性) 生徒(女子、1年生から高校生まで77名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経歴( ) ( )理由: 理由:			活動上の単車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 10~40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号 ( JL 215 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
コスタ リ カ	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画省				
	2) 配属先名 (日本語) コレドーレス市役所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ( <u>プンタレーナス県コレドーレス市</u> ) JICA事務所の所在地 ( <u>サンホセ県サンホセ市</u> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( <u>バス</u> で約 <u>6.5</u> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 パナマとの国境沿いにあり、自然豊かな人口約5万人の市である。近年の経済成長に伴い物資の流通量増加だけでなく、人口も増加傾向にあり、市や地域はごみ問題への取り組みが急務となっている。2011年からこれまで2名の環境教育JVが活動を実施し、高倉式コンポストの導入や分別・リサイクル活動、小学校での環境教育授業などを実施した。配属先である環境室のコーディネータは、廃棄物処理と3R(リデュース、リユース、リサイクル)に関するJICA研修に2011年に参加後、研修の成果を活かし、市内に15か所の分別ごみ回収ポストを設置した。市の2014年の予算は、370万米ドル。リサイクルセンターは環境室が管理している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の管轄する地域から出される一般ごみは約40トン/日あり、焼却などの処理が行われずに埋立地へ運ばれている。2010年7月に廃棄物総合処理法が制定され、国としてもリサイクルに力を入れるようになってきている。8年前に市の中心地にリサイクルセンターが建設され、段ボール、プラスチック、缶、紙パック、アルミニウムなどの仕分けを行っている。廃品回収は、月曜日から金曜日までコミュニティを巡回している。リサイクル廃品の価値を高めるため、廃品を活用した工芸品を作成・販売することで市民のリサイクル廃品への考え方や3Rに対する考え方を改善すると共に、リサイクルセンターを運営する女性グループの収入向上へも結びつけることが課題となっている。2013年1年間でリサイクルセンターで集荷されたごみは、25トンを超えている。その中でも段ボールは、12トン以上、ピンは7トンを超えている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 廃品のリサイクルによる工芸品の指導 ② 地域で開催されるイベントなどへの参加を通じたリサイクル工芸品の紹介、販売支援 ③ 地域住民を対象としたリサイクル工芸品の作成講習会の実施  使用可能なリサイクル用の廃品(段ボール、プラスチック、紙パック、アルミニウム、缶、タイヤなど)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント)				
要 件	4) 配属先同僚及び活動対象者 ●市役所 環境室コーディネーター 女性 40代  ●ごみ分別所 カウンターパート 女性 40代 経験8年 同僚 12名			5) 活動使用言語 ( <u>スペイン語</u> ) 6) 生活使用言語 ( <u>スペイン語</u> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候( <u>亜寒帯湿潤気候</u> ) 気温( <u>20~35</u> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 12 日

要請番号( JL 224 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ドミニカ共和国	手工芸			1年	27 / 3
				ヶ月	28 / 1
					年 月 から

配属先概要

1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画開発省

2) 配属先名 (日本語) カリタス(女性グループ支援)  NGO

3) 任地( サンティアゴ ) JICA事務所の所在地( サント・ドミンゴ )  
任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2 時間)

4) 配属先の規模・事業内容  
1961年、地域の貧困層を対象に生活改善全般の支援活動を目的に設立されたカトリック系団体。スペイン、アメリカ、ドイツなどから支援を受入れている。2014年度の年間予算は約9千万円。保健、教育、ジェンダー問題、所得向上など様々なプロジェクトを手がけている。特に近年、サンティアゴ市周辺農村部の女性団体への支援を強化するべく力を入れている。現在、JV1名(H25年度2次隊/コミュニティー開発)が活動中。  
<http://www.caritassantiago.org/>

要請概要

1) 要請理由・背景  
配属先では、近年、女性の社会進出及び経済的自立を目的に掲げ、「一村一品」「マイクロ・クレジット」のアプローチ・手法を取り入れた支援に取り組み始めた。取り組みのひとつとして、配属先のある任地のサンティアゴ市周辺地域に暮らす貧困層女性グループに対し、地域特産の原材料や廃材を活かした商品づくりへの支援を行っている。グループの収入向上のためには、売れる商品作りが必要であり、そのためにはユニークなアイデアを活かした市場競争力のある商品開発、継続して売れるための品質の向上、更には付加価値の造成が必要となる。加えて、工芸品に関する市場ニーズの把握・分析、それに基づく新規市場開拓・拡大、経営管理支援、販売促進に関する指導・助言なども必要である。しかし、当該団体ではこうした知識や経験を有していないことから本要請となった。

2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)  
女性グループの収益向上を目標に、主に以下の活動を行う。  
①商品開発の方向性を定めるために、配属先同僚とともに、新規市場開拓のための現場ニーズの把握、現状調査・分析を行う。  
②配属先同僚とともに、女性グループ(パイロットグループ)に対し、地域素材や廃材を活かした工芸品製作の指導を行う(サンプル製作も含む)。素材はシュロ、竹、木材、ココナツの実、琥珀、希少価値の石、粘土などの天然素材。紙パック、段ボール、プラスチック、空き瓶、新聞などのリサイクルの素材。  
③配属先同僚とともに、②での成功事例を他コミュニティに活用する。④配属先同僚とともに、物産展を企画・実施する。

3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等  
コンピュータ、プロジェクター、机など(すべて共同利用)

4) 配属先同僚及び活動対象者  
・プロジェクトコーディネーター /30代 /女性  
・活動対象となる婦人グループの会員:女性・30~40代・メンバー数20~30名程度・グループ設立から5年程度  
・その他のグループ(任期中に活動対象になる可能性あり)の会員:女性・30~40代・メンバー数20~30名程度・グループ設立から3~20年程度

5) 活動使用言語 ( スペイン語 )  
6) 生活使用言語 ( スペイン語 )  
7) 選考指定言語  
英語 (レベル: )  
又は (レベル: )

資格条件等

条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)  
・免許/資格 ( )  
又は ( )  
・性別 ( ) 理由:  
・学歴 ( ) ( ) 理由:  
・経験 ( ) ( ) 理由:  
・商品企画・開発の実務経験が3年以上 理由: 経験に基づく指導が必要

活動上の単車/自転車の必要性  
 単車  自転車  不要

現職教員特別参加制度  
 可 春募集時のみ適用  
 否 SVは通年対象外

地域概況

気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 18~33 ℃位) 電気( 安定  不安定  なし)  
通信( インターネット可  電話可  無線) 水道( 安定  不安定  なし)

特記事項

手工芸やデザインの基礎的知識・商品企画・商品開発の経験も勿論必要であるが、コミュニティ開発の要素が多分に含まれるため、フットワークの軽さも望まれる。



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 242 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4		
			28 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省/労働・社会保障省				
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ知的障害者協会ウッドローン特別支援学校				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地(マンチェスター教区マンデビル ) JICA事務所の所在地( キングストン ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同協会は、政府に先がけ1956年から知的障害者教育を始めたが、教育省は同協会と連携する形で1974年から特別支援教育を開始した。障害者が社会参加できることを目的に学校教育を施し、卒業後の社会参加促進のための事業も実施している。同協会へこれまで30名以上のボランティアが派遣されている。協会の年予算約8千万円。配属先は協会傘下の特別支援学校で1969年に創立した。同国中央部の中心校として、近隣の学習センターと特別支援学級を合わせ約150名の生徒(6歳~18歳)を教育している。技術科の授業として木工、美術、手工芸、服飾、園芸などがある。過去に養護1名、木工3名のボランティアが派遣された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在活動中のボランティアが支援して始めた作業所の「Chupse」ブランドのアクセサリ(イヤリング、ネックレス、プレスレットなど)製作などを知的障害者に指導する人材が必要とされている。作業所でのアクセサリの製作販売を通して、学校卒業後職に就けず十分な社会的生活を送れない知的障害者の社会参加を促し、生活の質向上の一助とすることは重要な仕事であり、配属先では作業所の継続を計画している。今後はアクセサリ以外の手工芸品の導入や、現地の人材を生かして作業所を運営する体制を整える必要があるため、現地の人材発掘や、学校から独立した作業所の開設と作業所の安定的な運営にボランティアの支援が要請された。なお、「Chupse」ブランドのアクセサリを製作する作業所はキングストン、サブ라마についてマンデビルが3か所目である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先の作業所において、軽度から中度の知的障害者に対し、基礎的な技術によるアクセサリやその他手工芸品の製作を指導する。 2. アクセサリやその他手工芸品の新製品開発や指導方法の改善を行う。 3. 各種イベントに参加してアクセサリ等の製品を販売する。 3. 配属先本部に派遣される経営管理SVと協働して、作業所の持続性確立を目指す。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手工芸用工具など				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長以下教員16名 アシスタント17名  作業所で働く障害者は現在2名だが、5~6名まで増員予定。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: デザインの知識が必要 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 製品製作技術が必要 理由: ・ ・				
資 格 条 件 等				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(サバナ気候 ) 気温( 19~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 242 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1	日系/短期 年 月 から
ジャマイカ	手工芸					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省/労働・社会保険省
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ知的障害者協会 ランダイロ特別支援学校 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( ウェストモアランド教区サブラマ ) JICA事務所の所在地( キングストン ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同協会は、政府に先がけ1956年から知的障害者教育を始めたが、教育省は同協会と連携する形で1974年から特別支援教育を開始した。障害者が社会参加できることを目的に学校教育を施し、卒業後の社会参加促進のための事業も実施している。同協会へこれまで30名以上のボランティアが派遣されている。協会の年予算約8千万円。配属先の学校はジャマイカ西部の中心校で、過去に5名のボランティアが派遣され現在手工芸と体育のJV2名が活動している。

要請概要	1) 要請理由・背景 現在活動中のボランティアが支援して始めた作業所の「Chupse」ブランドのアクセサリ(イヤリング、ネックレス、ブレスレットなど)製作などを知的障害者に指導する人材が必要とされている。作業所でのアクセサリの製作販売を通して、学校卒業後職に就けず十分な社会的生活を送れない知的障害者の社会参加を促し、生活の質向上の一助とすることは重要な仕事であり、配属先では過去2代のボランティアが継続して指導に当たっている。今後はアクセサリ以外の手工芸品の導入や、現地の人材を生かして作業所を運営する体制を整える必要があるため、現地の人材発掘や、学校から独立した作業所の開設と作業所の安定的な運営にボランティアの支援が要請された。なお、「Chupse」ブランドのアクセサリを製作している作業所はキングストン、サブラマとマンデビルにある。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先の作業所において、軽度から中度の知的障害者に対し、基礎的な技術によるアクセサリやその他手工芸品の製作を指導する。 2.アクセサリやその他手工芸品の新製品開発や指導方法の改善を行う。 3.各種イベントに参加してアクセサリ等の製品を販売する。 4.配属先本部に派遣される経営管理SVと協働して、作業所の持続性確立を目指す。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 紙・布や糸など各種資材、スクリーンプリント、ミシン、小型編機、裁縫道具や文房具類。

要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長・副校長、教員11名、補助教員11名、事務員2名、用務員6名。生徒は中程度の知的障害児が多い。自閉症・ダウン症児も通学している。生徒数130名程度、11クラス。 作業所で働く障害者は現在5名。	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( 英語 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: _____ ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: デザインの知識が必要 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 製品製作技術が必要 理由: _____	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号 ( JL 242 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
			27 / 4	28 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省/労働・社会保障省 2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ知的障害者協会 エッジヒル特別支援学校 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 (セントアン教区セントアンズベイ ) JICA 事務所の所在地 ( キングストン ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同協会は、政府に先がけ 1956 年から知的障害者教育を始めた。その後、教育省は同協会と連携する形で 1974 年から特別支援教育を開始した。障害者が社会参加できることを目的に学校教育を施し、卒業後の社会参加促進のための事業も実施している。同協会へこれまで 30 名以上のボランティアが派遣された。年予算約 8 千万円。他地域にある同協会傘下の 2 校で手工芸のボランティアが作業所の運営にあたっており、体育ボランティアも含めたグループ型派遣を形成している。配属先は協会傘下の特別支援学校で 1976 年に創立した。分校を合わせて約 140 名の生徒がいる。過去に養護、体育などのボランティアが延べ 6 名派遣された。					
1) 要請理由・背景 配属先の学校で担任教師が教えているアート&クラフトの授業支援や、卒業生をはじめとした地域の知的障害者を対象に手工芸の訓練を行える人材が必要とされている。また、キングストン本校でボランティアが支援して始めた「Chupse」ブランドのアクセサリ(イヤリング、ネックレス、プレスレットなど)の製作を配属先で指導することも求められている。アクセサリの製作販売を通して、学校卒業後、職に就けずに十分な社会的生活を送れない知的障害者の社会参加を促し生活の質向上の一助とすることは重要な仕事であり、配属先ではキングストン校、サブ라마校、マンデビル校と同様な作業所の開設を計画している。協会は雇用中心の社会参加以外にもレクリエーションを通じた社会参加も推進しようとしているため、展示即売会などの催しを企画することも期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 授業で生徒に手工芸技術を教えながら教員への指導も行う。 2. 卒業生や地域の知的障害者とコミュニティの支援を得ながら手工芸品製作グループを作る。 3. 手工芸品製作グループへ指導を行いアクセサリなどを製作する。 4. 販売促進のためのマーケティングや各種イベントでの販売を支援する。 5. 新しいデザインの製品を試作しながら商品開発を行う。 6. 配属先本部に派遣される経営管理SVと協働して、作業所の開設と持続性確立を目指す。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手工芸教授に必要な道具と材料					
4) 配属先同僚及び活動対象者 上司: 校長 同僚: 職業訓練プログラムコーディネーター 活動対象者: 学生、教師				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: デザインの知識が必要 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 製品製作技術が必要 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(サバナ気候 ) 気温( 22~32 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 7 日

要請番号( JL 257 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セントルシア	手工芸			27 / 3	27 / 4
				28 / 1	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・人材育成・労働省
	2) 配属先名 (日本語) 技術職業教育訓練局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(カストリーズ郡ビデ・プティ ) JICA事務所の所在地( ロドニーベイ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は中高等教育課程の職業訓練を所管する部署で、カリキュラム策定、実施運営、資格認定等の関連業務を担当している。統括オフィサー1名とカリキュラム担当オフィサー5名が配置され、国内に8つある教育事務所や学校の職業訓練担当者との調整を行っている。省全体予算は約50億円。勤務先となるジョージ・チャールズ中高等学校は首都近郊のベクソン地区にあり、普通科や職業訓練科など全8学科併せて生徒数約450人を有する。職業訓練学科では12の職業訓練コースを提供している。農業コースに「野菜栽培」JV(巡回型)の受入実績がある。

要請概要	1) 要請理由・背景 政府の重点課題に雇用創出が掲げられ、配属先を始めとする職業訓練分野における訓練内容の改善と規模拡充が急務となっている。観光立国のセントルシアでは、ホテルや外食産業、観光客向けの土産物販売などが重要な外貨獲得手段である。主要な土産物である農産物製品(ラム酒、チリソース、ココア&コーヒー、乾燥フルーツ&ナッツ類など)は、免税店、スーパーなど市場にでまわるようになってきているが、伝統手工芸品(バスケット類や陶器類)はデザイン、用途などに工夫が必要な状況にある。服飾や装身具は観光客が手に取りやすいこともあり、特に装身具は大きな機材が必要ないところから、参入しやすい分野のため、職業訓練として確立されつつある。配属先では美術・服飾コースの教員が装身具製作を指導しているが専門教育を受けた教員がいないため、本要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 首都近郊の中高等学校職業訓練科で中高等学校生徒を対象にした授業を担当する(授業は1コマ40分、各クラスに週に4コマ程度)。 ・自然素材(植物の種、ココナッツ殻、貝殻)などを利用した装身具の製作指導 ・デザイン力向上のための指導、形と構成、デザイン画(基礎)の指導 ・製品の生産数、販売数増加のための各種企画、マーケティングの指導 ・パッケージ、ディスプレイの紹介
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ドリル、ペンチ、ニッパー、ワイヤー、装身具の金具類、市販のビーズなど、自然素材は生徒や教員が収集するマシン、染色機材、絵画用材料、文房具など
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: 男性、40代 アート&クラフト担当教員: 3名、女性、20~40代、専門は美術、服飾などさまざま 全5学年の内、上級の3学年、15~18歳、各学年15~20名程度
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経歴( 実務経験 )( 2年以上 )理由:実技指導を行うため 美術・デザインの基礎知識 理由:実技指導を行うため	活動上の単車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号 ( JL 560 - 15 - A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 家族・社会問題・国家連帯・障害者省				
	2) 配属先名 (日本語) アカサト障害者職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (リトラル県アボメカラビ市アカサト地区 ) JICA 事務所の所在地 ( コトヌー ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 ( 車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1990年に設立されたベナン家族省管轄の障害者職業訓練センター。17歳以上の障害者(肢体障害者、視覚障害者、知的障害者)を対象に18ヶ月間の職業訓練を実施することを目的とする。現在の実習生は28名で同センター内にある宿舎で18ヶ月生活する。研修は、理論と実習で構成されている。実習研修では手工芸、石鹸づくり、野菜栽培、家畜飼育が行われており、製品や家畜はセンター内や展示場で販売される。年間予算は約300万円。外国の援助機関、ボランティアの援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同センターは、事務所、教育部門、研修部門で構成されている。研修部門は、知的障害者を対象にした野菜栽培研修、ウサギ、鶏、ヤギ等の家畜飼育研修、肢体障害者を対象とした機織、ござ作成研修、視覚障害者を対象としたマクラメを活用したペット、バック作成研修が行われている。研修指導員は6名(いずれも健常者)。同センターは開設時から2013年までに約300名の障害者研修を受け入れている。しかし、限られた予算内での運営状況は厳しく、手工芸製品技術改良に至っていない。指導員への新しいアイディアの提案や編み物や刺繍等への取り組みが求められている。こうした技術訓練をとおして、社会的弱者の自立を支援する活動に協力する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 業務時間：月一金 8時-12時30分 15時-18時30分 1.センター指導員を対象にマクラメを活用した新製品の提案や編み物、刺繍等の実技指導を行う。 2.18ヶ月間の実技研修プログラムの内容を把握し、障害者の速度に合わせたわかりやすい実習講座を提案する。 3.指導員とともに視覚障害者、肢体障害者への実習を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 屋外実習研修場(屋根付)、機織機				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長 男性・50歳代 29年社会サービス関連経験者 機織指導員 男性・40歳代 8年経験者。男性・40歳代 5年経験者 教育活動指導員 男性・30歳代 5年経験者 社会促進指導員 女性・30歳代 4年経験者 マクラメ指導員 女性・30歳代 8年経験者 他 合計11名			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 11 月 15 日

要請番号( JL 026 - 15 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
東ティモール	料理			27 / 3	28 / 1

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 観光ホスピタリティ学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( デイリ ) JICA事務所の所在地( デイリ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシア占領時代からある職業訓練学校で、一時閉鎖されたが占領から解放された後の2000年に再開された。観光ホスピタリティ、服飾、美容、料理の4コースがあり、職業訓練に加えて一般教育も実施している。中学校を卒業した16~18歳の学生を受け入れており、2014年現在全教員数は22名、学生数は145名。料理コースには61名が在籍しており、将来一人前のコックとなるための教育を受けている。ユネスコや東ティモール教育省から施設や機材への支援がある。2014年現在、観光省芸術文化総局へ配属されている手工芸JVが、週に2回服飾コースへ出向している。年間予算は、10,850米ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 東ティモールは本格的な経済開発への取り組みを開始しているが、働き口や人材の不足による就業率の低さは深刻であり、未就労・未就学の若者への対策は重大な課題となっている。他方、人々の暮らしは安定し始め、各国料理のレストランが開業し、さまざまな料理や調理法を人々は認識し始めている。とはいえ一般的にはインドネシア統治時代の影響を受けた料理や調理法が受け継がれており、これが東ティモール料理と言えるものはない。配属先教員はインドネシアやポルトガルで学んだ経験があるものの、その後新たな知識や技術を習得する機会がほとんどない。現在は西洋料理と伝統料理を教えているが、十分な指導が行えているとはいえない。より適切な知識・技術を配属先教員に提案・助言し、教員たちが新しいアイデアを取り入れることで料理コースが活性化し、学生数の増加や卒業生の雇用促進につながることを期待して、本要請をするに至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 教員に対して、指導内容や指導方法に対する提案、助言を行う。 2. 教員の参考になるよう、必要に応じてボランティアが学生に対して模範授業を行う。 3. 必要に応じて、カリキュラムや指導方法の見直しを提案し、支援する。 ・ボランティアへ期待する料理:東洋料理、西洋料理、日本料理(一般的なもの) ※ 実習時間はコース開始後、臨機応変に設定されていく ・専門科目(週当たりの授業数):Food Production(6-7), Knowledge of Food(2), Nutritional Science(2), Cake and bread processing(6-7), Catering Business Management(2),etc. ・開校時間 08:00-13:45
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室内の机、椅子、台所設備:ガスオープン(1)、電気オープン(4)、電子レンジ(4)、調理台(6)、シンク(2)、冷蔵庫、冷凍庫、各種食器、各種調理用具、食材料など

4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数:3名 ・女性、40代、経験10年超、Diploma、学士、Baliで2か月半の料理コース参加、ポルトガルで3か月のコース参加 ※C/P予定 ・女性、30代、経験8年、Diploma ・男性、40代、学士 在籍生徒数:61名	5) 活動使用言語 ( ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )
--	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員に対して助言、提案を行うため 理由: ( )	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 23~32 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 実際の活動や生活では生活言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。学校施設内にはネット環境がないが、USB型の通信器を購入して使用することが可能である。



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号( JL 045 - 15 - A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
モンゴル	料理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	年 月 から
					27 / 3	
				27 / 4		
				28 / 1		

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省	
	2) 配属先名 (日本語) オルホン県職業訓練校	
	3) 任地(オルホン県エルデネト ) JICA事務所の所在地( ウランバートル ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 鉄道 で約 11 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 1989年に創立された同校は年間予算1億円程度で、即戦力となる人材育成を目標とした公立職業訓練学校。17の訓練コース(料理・手芸・服飾・美容師・建設等)を運営しており、教師・教員85名が1,096名の生徒(2.5年コース886名・1年コース210名)を指導している。中学を卒業した者以上が入校資格を持ち、2.5年コースの卒業時には高校卒業と同等の資格を得る。なお、社会人対象の短期職業訓練コースも随時運営されている。	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 人口の集中している第三の都市エルデネトでは、外食産業の拡充をめざしている。しかし、実態は料理の種類が乏しく単調な味付けが基本となっており、衛生・安全管理や栄養面の知識も十分とは言えない状態。また、将来の外食産業を担う人材を育成する同校の料理訓練内容においても状況は同様であり、料理コースの更なる拡充と人材育成を目的としてJVが要請された。料理訓練コースの内訳としては、2.5年コース80名の生徒と、1年コースの15名が指導対象。実習は1クラス15名、座学は1クラス30名で行われ、各クラス12時間(実習)/週、6時間(座学)/週実施している。生徒の男女比は男性20%、女性80%。なお、料理コース卒業生の40%が料理人として就職している。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 同僚が受持つ授業に参加しながら、既存の料理コース内容を理解する。 【赴任中期以降】 ② 授業の一部を担当し、可能な範囲でレシピ拡充をめざす。 ③ 既存シラバスに加え、刃物・調理機器取扱上の安全対策、衛生管理、栄養管理に関しても可能な範囲で指導する。 ※ 担当する授業数は赴任後、配属先と相談しながら決定されるが、20時間/週 以上が期待されている。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 (全て業務用サイズ)加熱器2器(1器あたり4個の大なべを同時に加熱可能)・大型オープン・食器乾燥機・冷蔵庫・冷凍庫2台。その他各種食器・各種鍋・各種フライパン多数。	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代、2013年着任) 教頭(3名、30~40代) C/P(女性、料理講師2名、30~40代)	5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (調理師 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( ) ( )理由: ・理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地 域 概 況	気候(ステップ気候 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

  

特 記 事 項	
------------------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 8 日

要請番号( JL 060 - 15- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード: G238 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1	日系/短期 年 月 から
ネパール	料理					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ダウラギリ技術学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( ジョムソン郡レテ ) JICA事務所の所在地( ラリトプール市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 12 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は教育省管轄の専門技術学校であり、現在は料理、ホテル経営及び獣医学コースが実施されている。料理、ホテル経営コース修了者は海外、国内のホテルに就職、獣医学修了者については政府機関の技官補としての就職先がある。配属先予算は約3000万円であり実習用機材、人件費等に充てられている。約20年前にJICAボランティアが料理隊員として同校で活動していた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ネパールでは観光業の発展が著しいが、海外からの旅行者が十分満足できるようなサービス提供できる人材が不足している。配属先では各種料理に担当教員がいるものの、昨今の世界のホテル等において提供される食事サービスにおける知識は十分でなく、外部からのアドバイス及び指導を必要としている。また、衛生管理についてもネパールにおける基準と世界の基準の違いに気づいてはいるものの、何を具体的に改善すべきかを理解していないため、これらを指導できるボランティアの要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.コンチネンタル、インド、中華等全般的な料理に関するアドバイスと改善。生徒及び教師に対する調理指導(約15コマ/週) 2.衛生管理の助言及び指導 3.昨今の世界のホテル等の食事サービスの動向などを伝える。 4.栄養学の視点からの調理指導 5.地域コミュニティ宿泊施設への研修

要 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 冷蔵庫、オープン、ガスコンロ、秤、調理器具一式
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(50代男性)1名 教師(20~40代男性)計15名 生徒81人(料理コース受講者は20人)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( 実務経験 )( 3年以上 )理由:教師に対する指導が求められるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(-10~25℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	ネパールでは、ボランティアの自動二輪車の運転は禁止されている。
------	---------------------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 7 日

要請番号 ( JL 257 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
セントル シア	料理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
				27 / 4	28 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・人材育成・労働省					
	2) 配属先名 (日本語) 技術職業教育訓練局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>					
	3) 任地 (カストリーズ郡ビデ・プティ ) JICA事務所の所在地 ( ロドニーベイ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は中高等教育課程の職業訓練を所管する部署で、カリキュラム策定、実施運営、資格認定等の関連業務を担当している。統括オフィサー1名とカリキュラム担当オフィサー5名が配置され、国内に8つある教育事務所や学校の職業訓練担当者との調整を行っている。省全体予算は約50億円。勤務先となるカストリーズ総合高等学校は首都カストリーズにあり、普通科や職業訓練科など全8学科併せて生徒数約830人を有する。職業訓練学科では19の職業訓練コースを提供している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 政府の重点課題に雇用創出が掲げられ、配属先を始めとする職業訓練分野における訓練内容の改善と規模拡充が急務となっている。料理は、観光客を対象とするレストランへの就職や個人の飲食店開業による雇用創出が期待できる分野である。勤務先となる中高等学校の「料理・栄養」コースでは、生徒の就職に有利となるよう、教室をレストランとして定期的な一般開放するレストラン運営実習に着手している。そこでは調理技術に留まらず、フード・プレゼンテーションやホスピタリティと呼ばれる、接客サービスについての指導が必要である。また、水産物を活用したレシピ開発の余地も多いにあり、日本食とローカルフードのフュージョンレシピなど、外国人観光客を含めた顧客獲得に繋がる新レシピの開発、紹介も期待されていることから本要請となった。					
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 「料理・栄養」コースの教員と共に、レストラン勤務や運営を念頭に置き、以下を担当する。 ・魚料理、前菜、肉料理等のテーマ毎に、オリジナリティあるレシピの紹介と調理指導 ・盛り付けやテーブルセッティング等、フード・プレゼンテーションの技術指導 ・日本料理の紹介 ・その他、配属先が求める魚食普及に係る活動					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 キッチン(15~20人使用規模)、シンク、ガス台、オープン、ミキサー、基本調理器具全般 職業訓練資格取得のための国内認定用及びカリブ地域認定用カリキュラム					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: 女性、40代 料理・栄養コース教員: 3名、女性、20~40代 全5学年の内、上級の3学年の生徒、各学年25~50名程度(14~17歳)、		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">調理師</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">専門学校卒</span> ) ( ) 理由: 調理指導を行うため ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> ) 理由: レストラン運営実習指導のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地 域 概 況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 20~35 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					
特 記 事 項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( JL 554 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ジンバブエ	料理			1年	27 / 3
			ヶ月	28 / 1	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学・技術省
	2) 配属先名 (日本語) ハラレ技術工科専門学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(ハラレ ) JICA事務所の所在地(ハラレ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は国立の総合技術工科専門学校である。土木、建築、農業、電気、機械、自動車、印刷デザイン、観光など11学部を有しており、国内外で産業界で活躍する人材育成を行っている。観光学部は、接客サービスと調理をメインに観光産業への人材育成を行っている。これまでに9名のJVが同校に派遣された。観光学部への派遣は本件が初めてとなる。同校の年間予算は700万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先である観光サービス学科の調理コースは、通常の調理の他に、独立した製パン、製菓の教室を有しており、この教室において製パン、製菓に特化したボランティアの要請が出された。ジンバブエにおいて同分野の技術は決して低くはないが、日常的な主食となるパンは画一的であり、日本のようなバリエーションは少ない。本件は、観光サービスという視点から、外国人観光客によるこぼれる商品の開発と製法の紹介を想定している。なお、ジンバブエにおいては、観光産業への人材育成として、日本料理を指導するJVを派遣している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学生への直接指導(座学・実習) 2. 試験問題の作成と採点 3. 新たなメニュー開発
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンロ、パン用発酵機、オープンレンジ等(すべて電気)、調理器具一式

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師: 17名(男13女4) 経験年数1年~13年 年齢20代~50代  学生: 18~22歳程度	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )
---	--	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は (調理師 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 製パン、製菓を担当するため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導対象のレベルに対応 ・ 製菓衛生師 理由: 専門的知識が求められるため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 0~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる可能性がある。
------	---------------------------------



平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 9 日

要請番号( JL 012-15-A-16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	から
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局	
	2) 配属先名 (日本語) ミアガオ国立高校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(イロイロ州ミアガオ町) JICA事務所の所在地( マニラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は公立の職業訓練高等学校で、生徒数約1500人(1年生～4年生/13歳～16歳)に普通教育と職業訓練を行っている。教員数約50名、そのうち約15名が職業訓練コースの担当である。2014年度の予算は約580万円。職業訓練コースは服飾、調理、溶接、鉄材工作、電気設備、電子機器、家具製作、美容、ドローイングの9コース。2年生から4年生を対象とし各学年、1日2時間の授業がある。	

要請概要	1) 要請理由・背景 同校は職業訓練として服飾技術(子供服・婦人服・紳士服)を指導し、高等教育終了時点での就職率向上及び社会で通用する技術習得をめざしている。しかし、教員及び教材、機材の不足や指導方法の問題から、十分に技術を伝えられていないのが現状である。前任者は、主に4年生の生徒(約20人)を対象に授業を行い、授業内容や実習方法の見直しおよび改善を行った。後任となるJVには、引き続き授業を通じて、多様なデザイン的应用、より正確なパターン作図、緻密な縫製技術の伝達により、服飾コースにおける授業の質の向上が期待される。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 高等学校2～4年生(14～16歳)を対象とし各学年、1日2時間の授業がある。(計 6時間/日) ① 服飾の基礎技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)に関する授業内容の見直し、改善を行う。 ② 毎日の授業を通して不足していると思われる知識や技術について助言、指導を行う。 ③ 多様なデザインにも対応できる縫製技術の指導を行う。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン 10台、ロックミシン1台、型紙、アイロン、アイロン台、洋裁道具等	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教諭: 女性1名 30歳代 指導経験 約10年 生徒: 約100名(9割が女子生徒)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( ) ( ) 理由: ( ) ・ <b>専門学校卒 服飾関係</b> 理由: 活動上必須	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 26～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	任地から最寄の空港までは、更にバス等で約1時間の移動が伴う。
------	--------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 20 日

要請番号( JL 506 - 15 - A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エチオピア	服飾			1年	27 / 3
			ヶ月	28 / 1	年 月 から
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ティグライ州職業訓練庁
	2) 配属先名 (日本語) メケレ服飾専門学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地(ティグライ州メケレ) ) JICA事務所の所在地( アディスアベバ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 エチオピアには大規模な公立技術専門学校(ポリテクニクカレッジ)から規模の小さい職業訓練校まで多数あり、同校はメケレ ポリテクニクカレッジから分離し、服飾専門学校として設立された。テーラリング科、ニット科、皮革工芸科を有し座学および実習を中心とした長期および短期の職業訓練を行っている。年間予算はETB 2,600,000(≒USD 130,000)。欧州やフィリピン等からのボランティア受入れ経験もある為、JICAボランティアへの期待は大きい。同僚となる講師の中にはJICAとEKI(Ethiopia Kaizen Institute)が実施するカイゼントレーニングに参加した経験もある。

要請概要	1) 要請理由・背景 エチオピア政府の国家開発計画では、市場のニーズに見合った質の高い労働力を輩出することが重要視されており、技術者の養成が大きな課題となっている。配属先となる技術専門学校では、基礎的な知識、技術は指導しているものの、時代の流れや技術が進歩するにつれて、現役講師の技術力や知識の向上が必要とされており、ボランティアの要請に至った。ボランティアには同校のテーラリング科、ニット科にて同僚と共に行う日常業務や学生に対する座学や実習をサポートする中で、新しい技術やアイデア、デザインを共有する事が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚講師と共にボランティアの経験を踏まえて以下の事を行う ・理論的な講義および実技指導の支援を行う ・講師に対する技術的なアドバイスやアイデアの共有 ・KAIZEN(5S)に関する知識の共有など また、配属先における日常業務、新しい技術に関する知識の共有も期待されている
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン(JUKI製)、その他マネキン等
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師約20名、職員約30名 講師は専門学校卒～大卒まで様々 学生は高卒程度～社会人経験者まで
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 理論を含めた指導を伴うため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 技術的な指導を伴うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 27年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 27年 2月 12日

要請番号( JL 506 - 15- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州職業訓練庁 2) 配属先名 (日本語) バハルダール技術専門学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地(アムハラ州バハルダール市) JICA事務所の所在地( アディスアベバ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 エチオピアには5つの公立技術専門学校があり、同校はアムハラ州バハルダールにある技術専門学校である。平均2500~3000人の学生が在学しており、40以上の業種にわたり座学と実技を通じた職業訓練教育を行っている。年間予算は約450,000USD。他にもUNICEFから約50,000USDの援助を受けている。また、これまで複数のKOICAボランティアを受け入れており、現在もコンピュータ関連のボランティアが活動している。なお同校にはJICAとEKI(Ethiopia Kaizen Institute)が実施するカイゼントレーニングに参加した経験をもつ講師がいる。
-------	--

  

要請概要	1) 要請理由・背景 エチオピア政府の国家開発計画では、市場のニーズに見合った質の高い労働力を輩出することが重要視されており、技術者の養成が大きな課題となっている。配属先となる技術専門学校では、基礎的な知識、技術は指導しているものの、時代の流れや技術が進歩するにつれて、現役講師の技術力や知識の向上が必要とされており、ボランティアの要請に至った。ボランティアには同校の服飾コースにて同僚と共に行う日常業務や学生に対する座学や実習をサポートする中で、新しい技術やアイデアを共有する事が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚講師と共にボランティアの経験を踏まえて以下の事を行う 1. 座学および実習のサポート 2. 講師に対する技術的なアドバイスやアイデアの共有 3. KAIZEN(5S)*に関する知識の共有など ・配属先における日常業務、新しい技術に関する共有も期待されている * KAIZEN(5S)とは「整理、整頓、清掃、清潔、躰」を軸とした職場環境の維持改善メソッドのこと。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、足踏みマシン、工業用マシン等 4) 配属先同僚及び活動対象者 服飾科学科長(女性) 服飾科講師(男女15名、2014年度) 大卒から専門学校卒業レベル 学生は高卒程度から社会人経験者まで 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )
------	--

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚が同等以上の学歴であるため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実務を伴った実習を行うため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
-------	---	---

  

地域概況	気候(ステップ気候) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

  

特記事項	(ここに特記事項を記入してください)
------	--------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 18 日

要請番号( JL 512-15-A-14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	服飾			27 / 4	28 / 1

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省
	2) 配属先名 (日本語) アベティフィ職業訓練センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( イースタン州クワウイースト郡アベティフィ ) JICA事務所の所在地( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1987年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は183名。石工、設計、調理、服飾など8コースがある。講師の人件費以外の予算は生徒が支払う授業料が資金源となっており、今年度の予算は約1,300万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 服飾コースは特に女性には人気のコースである。一方で、どの職業訓練校やセンターでも服飾コースは開設されているため、人材は過剰の状態である。また、就職先として服飾の技術を活かせる会社などはほとんど存在しないため、多くの卒業生は自分自身と家族の為に習得した技術を使うに留まっている。そこで配属先は、ボランティアが新しい技術や考え方が授業を取り入れることにより、他の学校にはない特色を出すことができ、また、生徒に対して有益な知識や技術を学ぶ機会を提供できるのではないかと期待を持っている。更に、講師においても新しい技術や情報に触れる機会が少ないため、助言や情報提供などが求められており、今回のボランティア要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.服飾の基礎から応用(裁断、縫製)に至る授業と実習(10コマ/週程度)。 2.同僚講師に対して、新しい技術や情報の提供 3.授業内容(デザイン、パターンメイキング、縫製など応募者の得意分野に応じる)に係る助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手動ミシン15台(中国製)、電動ミシン5台(中国製)、裁縫道具(メジャー、はさみ、針等)

4) 配属先同僚及び活動対象者 講師21名(20代~50代、大卒・短大卒) うち、服飾コース講師3名(女性)  活動対象者:中学校卒業生	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (V/N: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (V/N: )
--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 専門知識・技術を必要とするため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 5 日

要請番号( JL 512-15-A-18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
				28 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省				
	2) 配属先名 (日本語) クメウ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地( アシヤンティ州セツレ・クメウ郡クメウ ) JICA事務所の所在地( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2003年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は51名の小規模校。電気、石工、服飾の3コースがある。講師の人件費以外の予算は生徒が支払う授業料が資金源となっており、今年度の予算は約110万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 服飾コースは特に女性には人気のコースである。一方で、就職先として服飾の技術を活かせる会社などはほとんど存在しないため、多くの卒業生は自分自身と家族の為に習得した技術を使うに留まっている。そこで配属先は、ボランティアが新しい技術や考え方を授業に取り入れることにより、他の学校にはない特色を出すことができ、また、生徒に有益な知識や技術を学ぶ機会を提供できるのではないかの期待を持っている。更に、講師においても新しい技術や情報に触れる機会が少ないため、助言や情報提供などが求められており、今回のボランティア要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.服飾の基礎から応用(裁断、縫製)に至る授業と実習(10コマ/週程度) 2.同僚講師に対して、新しい技術や情報の提供 3.授業内容(デザイン、パターンメイキング、縫製など応募者の得意分野に応じる)に係る助言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手動ミシン10台(中国製)、電動ミシン3台(中国製)、裁縫道具(メジャー、はさみ、針等)				
要 件	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師5名(30代~40台、大卒) うち、服飾コース講師1名(女性)  活動対象者:中学校卒業生(10名程度)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 専門知識、技術を必要とするため ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 25~35 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 5 日

要請番号( JL 512 - 15 - A - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガーナ	服飾			<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
					28 / 1
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省
	2) 配属先名 (日本語) クワボンゴ職業技術訓練センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( ブロンゴ・アハフォ州アスナフォ・サウス郡 ) JICA事務所の所在地( アクラ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 車 で約 8 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 2007年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は167名。電気、調理、服飾など5コースがある。講師の人件費以外の予算は生徒が支払う授業料が資金源となっており、予算規模は小さいが、学校の運営に必要な労働力や土地などは地域コミュニティから必要に応じて提供を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 服飾コースは特に女性には人気のコースである。一方で、どこの職業訓練校やセンターでも服飾コースは開設されているため、人材は過剰の状態である。また、就職先として服飾の技術を活かせる会社などはほとんど存在しないため、多くの卒業生は自分と家族の為に習得した技術を使うに留まっている。そこで配属先は、ボランティアによって新しい技術や考え方が授業に取り入れられることにより、他の学校にはない特色を出すことができ、また、生徒に有益な知識や技術を学ぶ機会を提供できるのではないかと期待を持っている。更に、講師においても新しい技術や情報に触れる機会が少ないため、助言や情報共有などが求められており、今回のボランティア要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.服飾の基礎から裁断、縫製の授業と実習を行う。 2.同僚講師に対して、技術や情報の共有を行う。 3.新デザインの提供を含め、授業内容に係る助言を行う。
要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手動ミシン5台、電動ミシン1台、裁縫道具(メジャー、はさみ、針等)

要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代) 講師13名(20代~40代) (服飾講師1名)  主な指導対象者:中学校卒業生	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( その他 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■■■</span> ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性
	・免許/資格 ( ) 又は ( )	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: )	現職教員特別参加制度
	・学歴( 専門学校卒 ) ( 家政 ) 理由: 基本的技術と知識が必要	<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外
	・経歴( ) ( ) 理由: )	

地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 1 月 5 日

要請番号( JL 545 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ウガンダ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 3	
				28 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) マスリタ職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ワキソ県カチリ) ) JICA事務所の所在地(カンバラ)				
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 1.5 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 1989年に設立された公立の職業訓練校で、初等教育修了レベルの生徒(日本の中学・高校生レベル)を対象としている。服飾の他、自動車整備・電気・溶接・木工・建築・配管・美容師・農業と多岐にわたる学科を開設しており、専門として3年、短期で3ヶ月のコースを設定している。寄宿制で生徒数は約280人(うち女生徒は2割程度)。年間予算は約2,380万円。2010年よりノンフォーマル教育支援として、学校教育を受けたことのない青少年を受け入れ始めた。				
	1) 要請理由・背景 任国の公立職業訓練校で服飾コースを設置している学校は非常に限られており、配属先の服飾学科(英称:Tailoring and Garment Cutting)は経済的理由や学業不振から中等教育の普通課程に進めない女生徒の貴重な受け皿となっている。また、他学科に比べて、服飾学科は、比較的設備が整っているものの、学生への実習指導の強化と指導員の教育スキル向上が求められていることから本要請に至った。服飾学科の生徒数は少ないものの、女生徒が生活の為に技術を身に付ける貴重な場である。また、ノンフォーマル教育として受け入れる地域の青少年にも生計向上に繋がるスキルを伝える活動も期待できる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学科指導教員と協力し、10名の生徒を対象に、デザイン、型紙作成、裁断、裁縫等、一連の実習授業を担当する、または現地指導員の授業のサポートを行う。 2. 指導員に技術や指導法に関して提案・アドバイスを行う。 3. ノンフォーマル教育支援で受け入れる非正規の学生に裁縫等の基礎を学ぶ機会を提供する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 足踏み式ミシン約10台、基本的な裁縫道具、型紙用模造紙、布				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長 男性1名(50代) 指導員(学校全体):30名(20代~50代、専門学校卒) 服飾学科指導員 女性2名(20代、30代、各々指導経験2年と6年) 服飾学科学生:約10名 女性(14歳~20代前半、時期によりノンフォーマル教育の生徒が入ると20人程度になることもある)			5) 活動使用言語 (英語) ) 6) 生活使用言語 (英語) ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) ) 又は( ) ) ・性別( ) )理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( 家政 ) )理由:専門的知識・技術を要するため ・経歴( 実務経験 ) ( 2年以上 ) )理由:実際の指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(常初夏気候) ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 548 - 15- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
タンザニア	服飾			27 / 3	28 / 1
					年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ダカワ職業訓練センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( モロゴロ州ボメロ県ダカワ ) JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 6 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は1992年に創立された職業訓練公団(Vocational Education and Training Authority)直轄の職業訓練校で服飾コースの他、木工、電装、配管、皮革工芸の全5コースがある。教師総数は14名、生徒総数は約160名。服飾科は2年制で、現在約30名の生徒が在籍している。

要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニアの縫製産業はミシン一台での仕立屋自営形態が一般的であり、同業者が多数いることから競争が激しく、生計を立てていくのに他者との差別化が求められている。同配属先の服飾コースではこれらの状況に対して、従来よりも品質やデザインに優れた製品の製作技術を生徒に提供していくことを目指している。しかし、新たな知識や経験を有する人材が慢性的に不足しているのが現状である。現在、同職種のJVが活動中であり、その後任案件として本要請が上げられた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教師と共に服飾科の授業を担当する。 2. 同僚との協働を通して、同僚教師の指導、技術能力向上に寄与する。 3. 授業内容の工夫や改善と一緒に取り組み、より効果的な授業を実施できるよう支援する。 4. 他者との差別化に向けた製品作成のアイデアを一緒に考える。 5. 活動を通して手に職をつける喜びやモノづくりの楽しさを伝える
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(18台)、工業用ミシン数種(12台)、ロックミシン(2台)、立刃式裁断機(1台)、小型裁断機(1台)、トルソー(破損)、裁断用机、アイロン他基本的な縫製道具
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚となる教師2名(30~40代女性)。生徒は10~20代の中学校卒業生。	5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等の資格 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 専門的技術・知識が必要 理由: ( ) 専門学校は業務関連分野	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項	
------	--



平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 1 月 7 日

要請番号( JL 551 - 15 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ザンビア	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
			28 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省					
	2) 配属先名 (日本語) マザブカ技術訓練校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地( 南部州マザブカ ) JICA事務所の所在地( ルサカ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1983年に設立された国立の職業訓練校で、Metal Fabrication、Tailoring & designing、Carpentry & joinery、Brick laying & plasteringの4つのコースを有している。全体の学生数は約200名で、Tailoringコースは、78名の学生(女子73名、男子5名)が在籍している。同敷地内には、School for Continuing Education(中等学校レベル)が併設されており、こちらの生徒も授業の1つとして同校のコースの中から専門科目を選択している。現在、JICAを含め他国および国際機関等からの援助は入っていない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国の職業訓練校の講師は、座学のみで理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、産業ニーズを汲み取った授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で実務経験を積んだボランティアの協力を得て、職業訓練校の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、JVの要請があった。初代となる同JVには、学生に裁縫の基礎技術を指導することが期待されている。また、学生および同僚講師に対して、ミシンの日常メンテナンスの指導も求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対する基礎技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)の指導(15h/週) ・同僚講師に対する縫製技術の指導 ・学生および同僚講師に対するミシンの日常メンテナンスの指導					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手廻しミシン10台、足踏みミシン10台、電動ミシン4台、アイロン1台、裁縫道具一式					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・講師 50代/女性/指導経験30年 ・講師 40代/女性/指導経験20年 ・講師 40代/女性/指導経験6年 ・講師 30代/女性/指導経験15年			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 配属先からの要望 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実務指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
資格条件等						
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 5~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 専門学校等で技術、知識を身に着けている方が望ましい。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 11 日

要請番号( JL 551 - 15 - A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239 )	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
ザンビア	服飾			○ 1 年	27 / 3
				○ 2 ヶ月	27 / 4
					28 / 1
					年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カプエ技術訓練校				○ NGO
	3) 任地(中央州カプエ ) JICA事務所の所在地( ルサカ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1982年に設立された国立の職業訓練校で、料理・自動車・服飾・木工等のコースを有し、全体の学生数は約120名である。主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業生)を中心に職業訓練を行っているが、同敷地内に併設されているSecondary School(中等学校)の生徒も授業の1つとして職業訓練校のコースの中から専門科目を選択している。服飾コースには45名の学生が在籍しており、そのうち35名がSecondary SchoolのGrade10(日本でいう高校1年生)の学生となっている。現在、JICAを含め他国および国際機関等からの援助は入っていない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国の職業訓練校の講師は、座学のみで理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、産業ニーズを汲み取った授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で実務経験を積んだボランティアの協力を得て、職業訓練機関の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、JVの要請があった。初代となる同JVには、同僚講師と共に学生に裁縫基礎技術を指導することが期待されている。また、ミシンの日常的なメンテナンス指導も可能な範囲で求められている。なお実際に担当する「実習」および「講義(理論)」のコマ数に関しては、ボランティアの専門分野や語学力をふまえて決定する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対する基礎技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)の指導(週20時間程度) ・同僚講師に対する縫製技術の指導 ・現地トレンド・産業ニーズの調査やマーケティングに関するアドバイスができるとなお良い				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手廻しミシン8台、足踏みミシン4台、電動ミシン3台、ロックミシン3台、アイロン8台、カッティングマシン4台、裁縫道具一式				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・コース主任 40代/女性/指導経験20年 ・同僚講師 40代/女性/指導経験15年			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( その他 )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務指導を行うため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (L <sup>h</sup> N: ■) 又は (L <sup>h</sup> N: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度	
				● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 5~35 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
	通信( ☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線 )		水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項	専門学校などで関連する技術を習得していることが望ましい				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( JL 603 - 15 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 28 / 1	日系/短期 年 月 から
ジブチ	服飾					
1) 受入省庁名 (日本語) 女性向上・家族計画大臣省(国会関係担当) 2) 配属先名 (日本語) タジュラ婦人協会 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span> 3) 任地(タジュラ市) JICA事務所の所在地(ジブチ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 6 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 タジュラ地域婦人の地位向上、社会参加促進を目的として設立された。年間予算約1,113千円。洋裁・刺繍・料理など家政一般を指導している。また、現金収入を目的に衣類・民芸品など小物の製作・展示・販売を行っている。2014年に日本の草の根無償資金協力で女性職業訓練センターが建設され、指導内容も家政一般にパソコン教室を加え、2014年12月から運用を開始している。2006年～2007年にJOCV服飾隊員が活動していた実績がある。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 タジュラ地域発展のため、農業・教育・地場産業など各分野への技術協力が要請されており、その一環として女性の地位向上と地場産業の育成を目的として要請が挙げられた。タジュラ婦人協会は、女性の自立と社会的地位向上のため、手に職のある女性人材の育成を目的とした活動を行っている。女性たちの自立・生活向上を目的とし、収入源確保のための衣類・装飾品等の製作と販売を行っており、この活動促進のため、新商品の開発や品質向上への技術協力が期待されている。服のデザイン、型紙作成、裁断方法などの技術力向上のための指導はもとより、販路開拓、女性グループの組織化も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・服飾にかかる技術指導。特にデザイン・型紙作成・裁断。 ・装飾品・お土産(シュシュ、ポーチなど)の改良・新商品開発 ・上記商品の販路開拓 ・地場産業女性グループの組織化・運営指導					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン、裁縫道具一式					
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先: 所長1名(女性40代)、副所長(男性40代)、所員1名(女性40代) 対象者: 生徒(10～20代)、女性グループ(20～50代)			5) 活動使用言語 (フランス語 ) 6) 生活使用言語 (フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( )理由: 服飾関係の知識が必要 ・経歴 ( ) ( )理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯夏季少雨気候) 気温( 25～37 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	非常に厳しい環境のため、心身ともに頑強であることが望まれる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号 ( JL 603 - 15 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ジブチ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
					27 / 4	
			28 / 1			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性向上・家族計画大臣省(国会関係担当)
	2) 配属先名 (日本語) ジブチ女性連合 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 (ジブチ市アルヒバ ) JICA事務所の所在地 ( ジブチ市 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 貧困削減対策の一環として女性の地位向上を目指し、創設された女性専門の3年制の学校。生徒の大半は、小学校卒業後、中学へ進学できない女性である。識字教育をはじめ洋裁、刺繍、料理の各教室がある。学校内には家庭内暴力など女性が被害にあった場合に相談に駆けつける部署も設置されている。年間予算はUS\$61,000。平成15年度2次隊で婦人子供服隊員が活動した際にファッションショーを開催したことがある。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 識字教育を受け、洋裁、刺繍、料理の技術を身に付けることにより、女性の地位向上を目指す。また、それらの技術を生かして収入を得ることも可能となる。協力隊ボランティアには洋裁の教室で教師に指導するとともに生徒に対しても型紙作成、縫製手順など基礎から懇切丁寧に忍耐強く指導することが望まれている。洋裁教室の教師3名のうち2名は中国で研修を受けた経験もあり、更なる技術力向上を目指している。既成概念にとらわれない新しいデザインを取り入れることも良い刺激になると思われる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・型紙作成、縫製手順などのマニュアル作成 ・新しいデザインの紹介 ・丁寧な仕上げを実践する ・展示会やファッションショーなどを企画することによって同僚教師や生徒の意欲向上を図る

要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 シンガーマシン12台、ジューキマシン8台、縫製道具一式(複数)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性)、副校長(女性)、洋裁教室の教師3名(女性)(うち2名は、28歳、36歳、中国での研修経験を有する)、生徒は年間約100名

5) 活動使用言語 ( フランス語 )
6) 生活使用言語 ( フランス語 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="radio"/> ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 指導対象者が女性 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 要技術指導 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候 ) 気温( 25~37 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	非常に厳しい環境のため、心身ともに頑強であることが望まれる
------	-------------------------------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 12 月 29 日

要請番号 ( JL 636 - 15 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3. 代目	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	28 / 1

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局	
	2) 配属先名 (日本語) ルワフイエ職業訓練センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>	
	3) 任地 ( 南部県フイエ郡ゴマ ) JICA事務所の所在地 ( キガリ県ガサボ郡 ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 車 で約 2.5 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1975年に開設された中等レベルの職業訓練センターである。現在7つのコース(溶接・レンガ建設・木工・洋裁・料理・理容・電気)がある。JICAの技術協力プロジェクト「障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能プロジェクト:2005年～2008年」及び「障害を持つ元戦闘員と障害者の社会復帰のための技能訓練及び就労支援:2011年～2014年」を通じて技能訓練を委託したセンターであり、障害者を受け入れた実績がある。2010年よりJICAボランティアの受け入れが開始され、現在、2代目のJVが活動中である。	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2014年3月にJICA技術協力プロジェクトが終了した後、洋裁コースにおける授業の質の向上及び教員のスキルアップについて要望があり、JICAボランティアへの継続要請がなされ、2代目のJVが現在活動中である。生徒の基礎能力の向上と、職業意識の醸成を目指して活動している。 洋裁コースの授業は、2人のルワンダ人教員が行っているが、指導内容についての意思統一が出来ておらず、体系だった授業が実施されていない。これら教員へ授業の組立てについての助言が望まれている。また、応用技術に関してはJVによる実践的な指導が不可欠であることから、3代目のJVの要請がなされた。学校が参加する見本市に出品する商品への評価を行い、現金収入へつながる作品づくりの指導も期待されている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・洋裁コースの授業を担当する。服飾の基礎から応用に至る実技指導を行う。 ・現存のカリキュラムの検討および作成を行う。 ・洋裁コース担当教員へ授業の組立てについての助言したり、応用技術についての技術指導を行う。 ・学校が参加する見本市への出品を支援し、現金収入につながる作品づくりについて助言、指導を行う。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、足ふみミシン15台、ロックミシン1台、アイロン1台、作業用机	

  

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 洋裁コース教員2名(女性40代) その他教員12名 洋裁コース生徒 7～20名(女性が大半:15歳～40歳)		5) 活動使用言語 ( 英語 )
			6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 専門的な知識・技術が必要とされる ・経験 ( ) ( ) 理由: ( ) 理由: ( )		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地 域 概 況	気候(サバナ気候 ) 気温( 15～30 ℃位)	電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )

  

特 記 事 項	
------------------	--

日系社会  
青年ボランティア



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 20</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>青少年活動</b>					/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>パラナ日伯文化連合会</b>					
	2) 配属先名 (日本語) <b>パラナ日伯文化連合会</b> <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>					
	3) 任地( <b>パラナ州ロンドリーナ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>飛行機</b> で約 <b>1</b> 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 パラナ日伯文化連合会はパラナ州61市町村にある日系64団体を傘下に、日本語教育やスポーツ、日本文化、高齢者福祉事業を行い、年間130の行事を主催・実施し、日系人の文化的な生活の質の向上と州内日系社会および地域社会の交流に寄与している。また、在クリチバ日本国総領事館と日系社会のパイプ役を果たしている。これまで、日本語教育分野や高齢者分野で合計11名のNJV・NSVが派遣された。また、現在日系日本語学校教師NSVが活動中(2016年7月まで)、高齢者介護NSVが2015年7月より活動予定である。年間事業予算額は約12万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パラナ日伯文化連合会では、日本語教育を通して、日本文化を理解し日本語・ポルトガル語の両方ができる日伯の架け橋となる人材育成に努めている。しかしながら、若者の日本語学習者は減少傾向にあり日系団体への興味や関心が薄れつつある。日本文化行事のマンネリ化も一つの要因と考えられていることから、日本人ボランティアによる日本文化(書道・着付け・踊りなど)の紹介を通じて、日本語学校および地域社会の活性化を図るべく、本要請に至った。また、現在派遣中の日系日本語学校教師NSVと連携した活動も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 連合会傘下の日本語学校や日系団体を巡回し、ボランティアの得意分野(複数)で以下の活動を支援する。 ①連合会傘下団体の各種行事(日本祭り、運動会等)での子供・婦人会他によるイベントの練習・準備と実施 ②日本語学校の生徒に音楽、童謡、踊り(よさこいソーラン等)、折り紙などの支援 ③日本文化(書道、着付け、和食等)に関する初歩的な授業の企画・実施  各種行事は主に土日に開催される。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>事務机、椅子、事務用品一般</b>					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>会長(男性、60代)、副会長22名 その他役員61名 対象64日系団体(約4万家族)</b>			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>小学校教諭</b> ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経歴( )理由: ・理由:			活動上の単車/自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖湿潤気候 ) 気温( <b>5~35</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	<b>宿泊を伴う巡回あり。</b>					

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 NJV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 21</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
<b>ブラジル</b>	<b>青少年活動</b>			<input checked="" type="radio"/> 2年	/	28年 7月 から
				<input type="radio"/> 1年	/	
		<input type="radio"/> ヶ月	/			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>サンミゲルアルカンジョ文化協会</b>
	2) 配属先名 (日本語) <b>サンミゲルアルカンジョ文化協会</b> <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( <b>サンパウロ州サンミゲルアルカンジョ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>3</b> 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 サンミゲルアルカンジョ文化協会は1962年に設立され、日本語学校の運営や地域日系人の親睦、文化支援などを行っている日系団体である。会員数は112家族で約90%が日系家族となっている。当地で日系人がブドウの植え付けを始めたことから、日系人の多くは農業に従事している。これまで4名の日系日本語学校教師NJVを受け入れた実績がある。事業年間予算は約4万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サンミゲルアルカンジョ文化協会では、混血化が進み世代交代していることから、日本文化への興味や関心が薄れ、日系人の会員離れが進んでいる。こうした状況に歯止めをかけるため、主にスポーツ(柔道、空手、テコンドー、ゲートボール、マレットゴルフ等)を通じた地域日系人の活性化や親睦に力を入れている。その中で柔道については指導者が1名いるもの更なる柔道の人口拡大や礼儀・規律を目的に、日本人ボランティアによる基本的な指導にかかる支援を求められ、本要請に至った。また、主に青年会に所属している青少年を対象にし、日本文化を取り入れた各種レクリエーションの企画や実施も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアの得意分野(複数)で、以下の活動を支援する。 ①柔道に興味がある青少年に対する基本的な柔道の指導および柔道教室運営への協力 ②スポーツを通じた日本的な礼儀や規律の紹介 ③青少年を対象にした各種レクリエーションの企画・実施 ④同配属先の各種行事(日本祭り、運動会、芸能祭等)への参加・協力 *練習は火~土の午後に行われている。 各種行事は土日開催される。

要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>体育館、両面マット</b>
	4) 配属先同僚及び活動対象者 会長(男性、60代)、副会長(男性 50代) 指導者:1名(日系人男性 30代 柔道初段) 青年会:18名(15~30歳、年齢に関係なく結婚するまで在籍可) 柔道指導対象:18名(5~50歳)

5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )
6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ) ・経験 ( ) ( ) 理由: ) ・ <b>柔道3段以上</b> 理由: 同僚のレベルに合わせるため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(温暖湿潤気候 ) 気温( <b>5~35</b> °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( <b>NJ 303 - 15- E - 01</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G119 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV / / /	日系/短期 28 年 7 月 から
<b>アルゼンチン</b>	<b>卓球</b>					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>ラプラタ日本人会</b>					
	2) 配属先名 (日本語) <b>ラプラタ日本人会</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地( <b>ブエノスアイレス州ラプラタ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>ブエノスアイレス市</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>1.5</b> 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、首都近郊にある日系移住地に位置し、1963年に日系人の相互扶助及び親睦を目的として設立された組織である。会員数約130家族で、近郊にある他の日系団体の中心的役割を担い、日本文化の普及にも貢献している。中でも、同日本人会主催の盆踊りは、ラプラタ市の重要文化事業にも指定されており、毎年約10,000人以上のアルゼンチン人が参加する程の一大イベントとなっている。また、日系団体間の親睦を深めることを目的とした各種スポーツ大会(サッカー、野球、卓球等)も盛んで、現在、同日本人会野球部では、NJVが活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、日系卓球協会の協力を得て卓球を通じたスポーツ交流を推進しており、日系人子弟の中には、卓球の国際大会に参加するレベルの選手も輩出されている。こうした影響から同配属先及び在亜日本語教育連合会に加盟する日本語学校においても卓球を通じて青少年育成を目指そうとする学校が増えている。配属先関係者は、卓球を通じて日系団体同士の親善を深めるとともに、スポーツを通じてルールを遵守する社会性やチームワークや協調性を養い、心身共に健全な日系青少年を育成することも狙いとしている。現在は、過去にア国卓球連盟に配属されていたSVの指導を受けていた選手(ア国代表選手)の一人が中心となって指導を行っている。しかしながら、同配属先では、初心者に対する技術指導のできる人材がおらず、然るべき技術と指導経験を有した人材の支援を得たいとして本要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先において各カテゴリー別に指導を行う。 少年部(6~12歳まで):約50名、青年部(13~18歳):約25名、成人部(18歳以上):約20名 ②近隣の日系団体(日本語学校を含む)への巡回指導を行う。 ※巡回指導の際には、配属先関係者等が同行もしくは、交通手段を確保予定。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>卓球台 10台(メーカー名:DHS 6台、Almar4台)、卓球用具等一式、卓球台を設置できる日本人会館を所有</b>					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 代表者(コーチ兼任)女性 40代 ※関係者は日系2世~3世 指導者:女性 20代 (アルゼンチン代表選手) コーチ:女性 20代			5) 活動使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: <input type="checkbox"/> )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>競技経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 理由: 指導上必要不可欠 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖湿潤気候 ) 気温( 0~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	年少者への指導が中心となるため、年少者への指導経験がある方が望ましい。					



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 17</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G119 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>卓球</b>			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>モジダスクルーゼス文化協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>モジ中央日本人会</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>サンパウロ州モジダスクルーゼス市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>1.5</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 モジダスクルーゼス市はサンパウロ市近郊に位置しており、モジダスクルーゼス文化協会は同市10地域の日系団体を統括する。また、同協会は、会員の親睦、福祉、文化支援を主な目的として、各種スポーツ大会の企画・運営、日本文化普及活動、日本語学校モデル校の運営を行っている。これまでに2名の日系日本語学校教師NJV、4名の日系日本語学校教師NSVが派遣された。年間予算は約90万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モジ中央日本人会では、以前まで家族で楽しめる娯楽としてカラオケが主流であったが、カラオケブームの下火により、3年前から会員の増加や地域活性化を目的として卓球を導入した。当初は5,6名のみであったが、現在では20名まで増加した。娯楽としての卓球から国内大会への出場を希望する選手も出てきていることから、選手登録を申請中である。更なる卓球のレベルアップおよび大会に出場する選手育成のため、卓球の知識・経験を有するボランティアを求められ、本要請に至った。現在は体育大学の学生が授業後を利用し、夜のみ指導しているが、高齢者や子供を対象にした屋間指導も求められている。また、同市内にある日系スポーツクラブ等でも卓球が行われているため、必要に応じて協力する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚の指導者とともに選手や会員に対し、卓球の指導を行う。 ②大会へ出場できる選手の育成を支援する。 ③子供や高齢者向けの屋間クラスの開設・実施に協力する。 ④近隣の日系スポーツクラブ等でも、要請に応じて卓球指導の協力を行う。 ⑤同配属先が実施する各行事(秋祭り等)に協力する。  活動は主に平日であるが、大会への引率などにより土・日も活動を行うことがある。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>卓球台8台、ラケット、ピンポン球</b>				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 スポーツ担当:3名(男性、40~60代) 指導者:1名(女性、20代、体育大学学生) 指導対象:約20名(10~60代)			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( <b>競技経験</b> )( <b>5年以上</b> )理由:実際に競技して指導するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温( <b>5~35</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 06</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G123 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>ソフトボール</b>					/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>クリチーバ日伯文化援護協会</b>					
	2) 配属先名 (日本語) <b>クリチーバ日伯文化援護協会 日系クラブ</b>					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>パラナ州クリチーバ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>飛行機</b> で約 <b>1</b> 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 約2万人の日系人が住むパラナ州クリチーバ市において日系社会の文化、福祉、スポーツの公的の中核機関としての役割を果たしている。主な活動は次の通り。文化活動:日本語講座、茶道、華道、日本舞踊、和太鼓等、更に移民祭、春祭り、芸能祭等を実施。社会福祉:学生寮運営、介護施設支援。体育活動:運動会、野球、ソフトボール、テニス、ゴルフ、卓球、ゲートボール等。年間事業予算は約38万米ドル。野球職種のNJVが現在活動中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 クリチーバの野球・ソフトボールは、適切な指導者が不在だったことから、戦前・戦後の古い日本野球のまま練習方法などが旧態依然のもので、選手の技量も低い。日本の最新の野球・ソフト理論と基本に忠実な技術指導の基に、選手育成と指導経験の浅い若年のコーチの技術向上を図るべく、NJVの派遣要請に至った。2012年から野球職種のNJVが活動しているが、多忙であることと専門性が違うため対応が十分出来ないことからソフトボール職種の要請がなされている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地の指導者と共に、主に以下の活動を行う。 1.女子ソフトボール部に所属する約30名の児童・生徒に対する指導。 (基本ルール習得レベルから大会出場レベルまでの競技力向上が目標) 2.監督・コーチに対する助言。 (基本的な指導技術や適切な練習方法、スポーツ精神を通じた選手とのコミュニケーション方法) 3.地域のイベントなどにも参加協力する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>グラウンド2面(野球場)、ソフトボール用具一式等</b>					
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象者:約30名 7歳~17歳(半数が日系) コーチ:選手の保護者が担っていることが多く、その大部分が未経験者である。				5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )	
					6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格 ( ) 又は ( )				<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 ( ) 理由: ( )				現職教員特別参加制度	
	・学歴 ( ) ( ) 理由: ( )				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否	
・経歴 ( <b>競技経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 理由: 指導者へのアドバイスが必要である 理由: ( )				春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地 域 概 況	気候(内陸性温帯 ) 気温( <b>0 ~ 35</b> °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特 記 事 項						

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 19</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G123 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>ソフトボール</b>				/ / /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>アチバイア日伯文化体育協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>アチバイア日伯文化体育協会</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>サンパウロ州アチバイア市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>1</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アチバイア日伯文化体育協会は、地域日系人の親睦団体としての役割を有しつつ、日本語学校の運営を行っている。また文化協会内の各部の活動が盛んであり、野球、ソフトボール、パークゴルフなどのスポーツ活動や和太鼓、書道などの文化活動の奨励、日本文化の紹介・普及を行っている。会員数は約400名。なお、JICAはこれまでに日系日本語学校教師NJVを5名、日系日本語学校教師NSVを1名派遣した実績があり、現在も日系日本語学校教師NJV(～2015年7月)が活動中である。他配属先の体育NSV(2003～2005年)が同配属先にてソフトボール指導マニュアル作成に協力していた。事業予算は年間約3.8万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 アチバイア日伯文化体育協会では、日系人の世代交代が進んでおり、地域の次世代を担う若手リーダーの育成が急務となっている。スポーツ活動を通じた日本文化やしつけ教育に力を入れており、ソフトボールもその一環として行われている。現在は野球経験者がソフトボールの指導を行っているが、野手・投手への指導が十分ではないことから、ソフトボールの知見と経験を有するボランティアの要請がなされた。また、礼儀、チームプレイやフェアプレーを重んじる日本のソフトボールの紹介も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地の指導者とともに、主に以下の活動を行う。 ①選手に対する基本的な技術指導 ②礼儀、チームプレイ、フェアプレーを重んじる日本的なソフトボールの紹介 ③監督・コーチの技術向上および練習方法へのアドバイス ④同配属先が実施する各行事(運動会、盆踊り、花祭り等)への参加・協力 平日夜はバッティング練習場、土日はグラウンドでの練習となる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>グラウンド2面、ボール、バット、グラブ、バッティングマシン</b>				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 監督・コーチ: 6名(男性、指導経験2～12年) 指導対象者: 約40名(女子8～20歳)			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( ) ( ) 理由: ( ) ・ <b>投手経験を含む競技経験3年以上</b> 理由: <b>指導に必要なため</b>			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温( <b>5～35</b> ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27年 2月 10日

要請番号 ( NJ 309 - 15 - E - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G123 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ブラジル	ソフトボール			1年	/
			ヶ月	/	28年 7月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) コーペルコチアスポーツクラブ
	2) 配属先名 (日本語) コーペルコチアスポーツクラブ <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 (サンパウロ州サンパウロ市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 コーペルコチアは1942年にコチア市農業協同組合を母体として、組合員の福利厚生事業を目的に設立されたスポーツ振興日系団体である。会員数は約1,200会員であり、事業年間予算は約160万米ドル。ソフトボールのほか、野球、サッカー、卓球、ボーイスカウト、バレーボール、ゲートボール等に加え、生け花、和太鼓等の文化活動等の福利厚生に資する事業を展開している。現在、野球NSVが2015年7月まで活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 コーペルコチアスポーツクラブでは、移住地開始当初からスポーツ教育を通して、心身ともに健康な日系子弟の育成を推進してきた。野球・ソフトボールについては、選手育成のためには、選手への基礎的な指導が重要と考えている。しかしながら、指導者2名は野球OBのため専門的に指導法を学んだことがなく、自身の競技経験をもとにした指導を行っているため、日本人ボランティアによる選手への基礎指導が求められ、本要請に至った。また、礼儀、チームプレーやフェアプレーを重んじる日本のソフトボールの紹介も期待されている。現在10歳以下のカテゴリーは存在しないが、幼少期からの選手育成が重要と考えられており、選手増加の取り組みが行われていることから、今後カテゴリーが増える可能性がある。
------------------	---

要 請 概 要	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①主に初心者へ直接指導するとともに、各カテゴリー別の選手への指導に協力する。 ②礼儀やしつけ指導などを含む日本的なソフトボールを紹介する。 ③指導者に対し、基本的な練習方法を指導する。 ④年齢別に4カテゴリーあるため、大会時には監督を務めることもある。  *練習は火~木の15:00-22:00および土日の午前午後に行われている。
------------------	--

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド2面(野球と共同での利用)、ボール、バット、グラブ等、施設は随時改修中
	4) 配属先同僚及び活動対象者 野球部長 男性 60代 指導者:2名(男性 30代、うち1名は非日系) 指導対象者:約30名(10~25歳) 大会は年齢別に分けられており、同配属先には4カテゴリーの選手がいる。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・ <b>投手経験を含む競技経験3年以上</b> 理由: 指導に必要なため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 03</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>野球</b>			1年	/
			ヶ月	/	28年7月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>カセレス日伯文化体育協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>カセレス日伯文化体育協会</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>マットグロッソ州カセレス市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> )で約 <b>31</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カセレス日伯文化体育協会は、会員数93家族。地域日系人の親睦、文化支援を主な活動目的として、野球、釣り大会、日本食祭り等の活動を開催し、日本文化の紹介・普及を行っている。なお、これまでJICAボランティア派遣実績はない。事業予算は年間約2,200米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ブラジル野球の歴史は、日本からの移民とともに始まり、これまで日系人と共に築き上げられてきたと言っても過言ではない。しかしながら、近年、日系子弟の野球離れ、指導者不足等の問題を抱えている。こうした状況に歯止めをかけるため、地域に残っている日系人の若者が中心となり、野球の活動を再活性化する気運がある。これは、野球を通して日系コミュニティの活性化を高めること、非日系人も一緒に地域の文化交流の建て直しを図ることを目的としている。野球指導を行っているが、ブラジルではキューバ、アメリカ式の野球が主流で、礼儀、チームプレーやフェアプレーを重んじ、基本的に忠実できめ細かな日本式野球に対する評価が高く、子どもの教育にも好影響を与えるため取り入れているチーム、取り入れたいチームが多くある。当協会ではこれまで、野球分野のボランティア派遣はなかったが、他地域でのJICAボランティアの活躍を知り、本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地のコーチと共に、以下の活動を行う。(練習は、平日(月曜日休み)と土曜日、日曜日を予定) 1.主に8歳～15歳の選手を対象にしたルールから走攻守全般、投手力の向上を目指した助言。 2.同世代の青年コーチとの技術交換。 3.地域のイベントなどにも参加協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>グローブ、バット、ボール、ヘルメットなど</b>				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 協会副会長(日系男性、カウンターパート、40歳代)、その他日系青年コーチ2名 対象選手:大半が日系、10歳～16歳の青少年約30名、17歳～45歳の青年約25名			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: <input type="checkbox"/> )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( <b>競技経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 理由: 指導者への支援が必要 理由: ( )			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候( <b>亜熱帯</b> ) 気温( <b>5~40</b> °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 09</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>野球</b>			1年	/
			ヶ月	/	28年7月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>ナヴィライ日伯文化体育協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>ナヴィライ日伯文化体育協会</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>南マットグROSSO州ナヴィライ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>16</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 <b>ナヴィライ日伯文化体育協会は、会員数160家族。地域日系人の親睦、文化支援を主な活動目的として、各部の活動が盛んであり、野球、ソフトボール、ゲートボールなどのスポーツ活動や日本語教育、カラオケ大会、忘・新年会、花火大会などの文化活動の奨励、日本文化の紹介・普及を行っている。なお、これまでJICAボランティア派遣実績はない。事業予算は年間約15万米ドル。</b>				
要請概要	1) 要請理由・背景 <b>ブラジル野球の歴史は、日本からの移民とともに始まり、これまで日系人と共に築き上げられてきたと言っても過言ではない。しかしながら、近年、日系子弟の野球離れ、指導者不足等の問題を抱えている。こうした状況に歯止めをかけるため、地域に残っている日系人の若者が中心となり、野球の活動を再活性化する気運がある。これは、野球を通して日系コミュニティの活性化を高めること、非日系人も一緒に地域の文化交流の建て直しを図ることを目的としている。野球指導を行っているが、ブラジルではキューバ、アメリカ式の野球が主流で、礼儀、チームプレーやフェアプレーを重んじ、基本的に忠実できめ細かな日本式野球に対する評価が高く、子どもの教育にも好影響を与えるため取り入れているチーム、取り入れたいチームが多くある。当協会ではこれまで、野球分野のボランティア派遣はなかったが、他地域でのJICAボランティアの活躍を知り、本要請に至った。</b>				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <b>現地のコーチと共に、以下の活動を行う。(練習は、平日2日程度と土曜、日曜日を予定)</b> 1.主に8歳～15歳の選手を対象にしたルールから走攻守全般、投手力の向上を目指した助言。 2.礼儀、チームプレーやフェアプレーを重んずる日本的な野球の紹介。 3.同世代の青年コーチとの技術交換。 4.地域のイベントなどにも参加協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>グローブ、バット、ボール、ヘルメットなど</b>				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>協会役員日系マネージャー1名、コーチ1名、キューバ人コーチ1名(40歳代、指導歴6年) 対象選手:9歳～14歳の少年約25名(大半は非日系)。15歳～45歳の青年約30名(大半が日系) JICAボランティアは、12歳以下の軟式ボール対象のカテゴリー担当。</b>			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )	
				6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>競技経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 理由:指導者への支援が必要 理由:			7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <b>■</b> ) 又は (レベル: )	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候( <b>亜熱帯</b> ) 気温( <b>5~40</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 15</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>野球</b>				
					28 年 7 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>マリンガ文化体育協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>マリンガ文化体育協会</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>パラナ州マリンガ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 マリンガ文化体育協会は1947年に設立され、地域日系人の親睦、文化支援などを行っている日系団体である。会員数は800家族で約90%が日系家族となっている。また、マリンガ市は兵庫県加古川市と姉妹都市提携しており、同協会敷地内に日本庭園が造られるなど同協会とも活発な交流が行われている。2011年7月まで野球NJVが活動しており、日系日本語学校教師NSVが現在活動中である。事業年間予算は約41万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ブラジル野球の歴史は、日本からの移民とともに始まり、日系人と共に築き上げられてきた。しかしながら、近年、日系子弟の野球離れ、指導者不足の問題を抱えている。こうした状況に歯止めをかけるため、地域日系人が協力し、野球の活動を再活性化する機運がある。これは、野球を通して日系コミュニティの活性化を高め、非日系人も一緒に地域の文化交流の立て直しを図ることを目的としている。マリンガ市でも同協会創立以来67年、野球は非常に盛んなスポーツであり、協会内の5つの球場にて練習が行われている。2011年7月まで野球NJVが選手への野球指導を行っていたが、最新の野球の指導法や10歳以下の初心者への指導の強化を求められ、本要請に至った。また、野球指導を通じた礼儀作法やしつけ教育も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①主に10歳以下の初心者へ直接指導するとともに各カテゴリー別の選手への指導に協力する。 ②礼儀やしつけ指導などを含む日本的な野球を紹介する。 ③指導者に対し、基本的な練習方法を指導する。 ④可能であれば、同配属先が実施する各行事(日本祭り、運動会等)に協力する。 *練習は火・木の夕方および土日に行われている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>グラウンド5面、グローブ、バット、ボール等</b>				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>野球部長(男性、50代)</b> <b>指導者:10名(9名男性、1名女性、20~50代)</b> <b>指導対象者:約70名(5~25歳)</b> <b>大会は年齢別に分けられており、同配属先には8カテゴリーの選手がいる。</b>			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <b>■</b> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経歴( <b>競技経験</b> )( <b>5年以上</b> )理由:指導者への支援が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候 ) 気温( 5~35 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					





長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 16</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>野球</b>					/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>サンジョゼドスキャンポス文化協会</b>					
	2) 配属先名 (日本語) <b>サンジョゼドスキャンポス文化協会</b>					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>サンパウロ州サンジョゼドスキャンポス市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>1.5</b> 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 サンジョゼドスキャンポス文化協会は1971年に設立され、主に運動会やスポーツを通じた地域日系人の親睦、文化支援などを行っている日系団体である。会員数は90家族で約80%が日系家族となっている。同配属先があるサンジョゼドスキャンポス市は、世界的に知られる航空機製造メーカーを始め、様々な企業や工場が拠点を置いていることから産業にかかわっている会員が多い。また、同市は1973年に大阪府門真市と姉妹都市提携しており、同配属先とも国際交流が行われている。事業年間予算は約4万米ドル。JICAボランティアの受入経験は無い。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ブラジル野球の歴史は、日本からの移民とともに始まり、日系人と共に築き上げられてきた。しかしながら、近年、日系子弟の野球離れ、指導者不足の問題を抱えている。こうした状況に歯止めをかけるため、地域日系人が協力し、野球の活動を再活性化する機運がある。これは、野球を通して日系コミュニティの活性化を高めることを目的としている。同配属先には、5～15歳を対象にした年齢毎の5カテゴリーがあり、各指導者が指導にあたっているが、さらに野球人口を拡大すべく初心者向けのクラスを開設予定である。しかしながら、初心者へ野球の基礎を指導できる人材が不足しているため、日本の野球指導経験を有するボランティアが求められ、本要請に至った。また、野球指導を通じた礼儀作法やしつけ教育も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①主に初心者へ直接指導するとともに各カテゴリー別の選手への指導に協力する。 ②礼儀やしつけ指導などを含む日本的な野球を紹介する。 ③指導者に対し、基本的な練習方法を指導する。 ④可能であれば、同配属先が実施する各行事(運動会等)に協力する。  *練習は火・木の夕方および土日に行われている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>グラウンド4面(2015年2月以降は建設中のグラウンド4面を利用予定)、バッド、グローブ、ボール等</b>					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 文化協会会長(男性、50代) 野球指導コーチ9名(会長含む男性8名、女性1名 30～50代) 指導対象者51名(5～15歳) 大会は年齢別に分けられており、同配属先には5カテゴリーの選手がいる。				5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )	
					6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )	
				7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)					活動上の単車/自転車の必要性
	・免許/資格 ( ) 又は ( )					<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: )					現職教員特別参加制度
	・学歴 ( ) ( ) 理由: )					<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
・経験 ( <b>競技経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 理由: 指導者への支援が必要なため					<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
					理由: )	
地域概況	気候(温暖湿潤気候 ) 気温( <b>5～30</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項						



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 18</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>野球</b>			1年	/
			ヶ月	/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サンパウロジガンチ野球とソフトボールクラブ				
	2) 配属先名 (日本語) サンパウロジガンチ野球とソフトボールクラブ				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地(サンパウロ州サンパウロ市) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サンパウロジガンチ野球とソフトボールクラブはサンパウロ市内で一番古いクラブであり、1946年に設立された。クラブ人数は230名で野球が主体であり、野球やソフトボールを通じた情操教育に力を入れている。事業年間予算は約3万米ドル。JICAボランティアの受入経験は無い。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ブラジル野球の歴史は、日本からの移民とともに始まり、日系人と共に築き上げられてきた。しかしながら、近年、日系子弟の野球離れ、指導者不足の問題を抱えている。こうした状況に歯止めをかけるため、地域日系人が協力し、野球の活動を再活性化させる機運がある。これは、野球を通して日系コミュニティの活性化を高め、非日系人も一緒に地域の文化交流の立て直しを図ることを目的としている。ブラジルの小学校では授業が午前と午後の2部制になっている。同配属先では学校がない時間に暇を持て余している児童に対し、野球を通じた情操教育を行うべく初心者クラスを開設予定である。しかしながら、初心者へ野球の基礎を指導できる人材が不足しているため、日本の野球経験を有するボランティアが求められ、本要請に至った。また、野球指導を通じた礼儀作法やしつけ教育も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①主に初心者へ直接指導するとともに各カテゴリー別の選手への指導に協力する。 ②礼儀やしつけ指導などを含む日本的な野球を紹介する。 ③指導者に対し、基本的な練習方法を指導する。  *練習は火～金の午前と午後および土日に行われている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド2面、バッド、グローブ、ボール等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 会長(男性、60代) 野球指導コーチ:12名(男性 30~50代、指導経験20年の指導者もいる) 指導対象者:初心者クラス30名(9~12歳) 大会は年齢別に分けられており、同配属先には7カテゴリーの選手がいる。			5) 活動使用言語 (ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■■</span> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( <b>競技経験</b> ) ( <b>5年以上</b> )理由:指導者への支援が必要なため 理由:				
地域 概況	気候(温暖湿潤気候) 気温( 5~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	特記事項			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 22</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>野球</b>			1年	/
			ヶ月	/	28年 7月 から

  

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) <b>ミランドポリス体育文化協会</b>
	2)配属先名 (日本語) <b>ミランドポリス体育文化協会</b> <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3)任地( <b>サンパウロ州ミランドポリス市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>7</b> 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 <b>ミランドポリス体育文化協会は1940年に設立され、日本語学校の運営や地域日系人の親睦、文化支援などを行っている日系団体である。会員数は200家族で約90%は日系家族である。婦人会、老社会、陸上部、カラオケ部などがあり、主な行事は運動会、新年会、敬老会、カラオケ大会、陸上大会などである。富山県高岡市と姉妹都市提携しており、1993年から継続して高岡市から日本語教師が派遣されている。事業年間予算は約6万米ドルであり、野球部の年間予算は約2.5万米ドル。JICAボランティアの受入経験は無いが、キューバ人ボランティアの受入経験がある。</b>

  

要 請 概 要	1)要請理由・背景 <b>ブラジル野球の歴史は、日本からの移民とともに始まり、日系人と共に築き上げられてきた。しかしながら、近年、日系子弟の野球離れ、指導者不足の問題を抱えている。こうした状況に歯止めをかけるため、地域日系人が協力し、野球の活動を再活性化させる機運がある。同配属先では初心者や児童への野球育成に力を入れている。しかしながら、初心者へ野球の基礎を指導できる人材が不足しているため、日本の野球経験を有するボランティアが求められ、本要請に至った。また、野球指導を通じた礼儀作法やしつけ教育も期待されている。</b>
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①主に初心者へ直接指導するとともに、各カテゴリー別の選手への指導に協力する。 ②礼儀やしつけ指導などを含む日本的な野球を紹介する。 ③指導者に対し、基本的な練習方法を指導する。 ④可能であれば、同配属先が実施する各種行事(運動会、敬老会等)に協力する。 *練習は月～金の午後および土曜日に行われている。 大会の引率などで日曜日に活動がある場合もある。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>グラウンド1面、バッド、グローブ、ボール等</b>

  

要	4)配属先同僚及び活動対象者 <b>会長(男性、60代) 野球部長(男性、40代) 指導者:1名(男性、60代、競技経験40年以上) 指導対象者:約40名(5～14歳) 大会は年齢別に分けられており、同配属先には4カテゴリーの選手がいる。 指導者はボランティアで指導を行っており、父兄が交代で指導に協力している。</b>	5)活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )
		6)生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )
		7)選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( <b>競技経験</b> ) ( <b>5年以上</b> )理由: <b>指導者への支援が必要のため</b> 理由: ・	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地域 概況	気候( <b>サバナ気候</b> ) 気温( <b>5~40</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記 事項	



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 23</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>野球</b>			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>グアラパス日伯文化協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>グアラパス日伯文化協会</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>サンパウロ州グアラパス市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>6.5</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 <b>グアラパス日伯文化協会</b> は1957年に設立され、日本語学校の運営や地域日系人の親睦、文化支援などを行っている日系団体である。会員数は184家族で多くは日系家族である。テニス、卓球、ゲートボールなどのスポーツも盛んに行われており、主な行事としては、新年会、ピンゴ大会、敬老会、カラオケ大会、盆踊りなどである。宮城県名取市と姉妹都市提携しており、毎年手紙のやり取りや記念植樹など活発な交流が行われている。事業年間予算は約1万米ドル。これまで、3名の日系日本語学校教師NJVを受け入れた実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 <b>ブラジル野球の歴史は、日本からの移民とともに始まり、日系人と共に築き上げられてきた。同配属先では日本への出稼ぎブームによる若者の流出により、野球部が自然消滅した時期があった。近年出稼ぎブームも下火となり、日本から戻ってきた日系人らにより野球部が再結成され、今年の地方大会の青年カテゴリーにて優勝を果たした。これを観戦した子供たちが野球に興味を示し、多くの子供たちが野球を始めるようになった。しかしながら、初心者へ野球の基礎を指導できる人材が不足しているため、日本の野球経験を有するボランティアが求められ、本要請に至った。また、野球指導を通じた礼儀作法やしつけ教育も期待されている。</b>				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①主に初心者へ直接指導するとともに、各カテゴリー別の選手への指導に協力する。 ②礼儀やしつけ指導などを含む日本的な野球を紹介する。 ③指導者に対し、基本的な練習方法を指導する。 ④同配属先が実施する各種行事(盆踊り、敬老会等)に協力する。 *練習は月～金の夕方および土曜日に行われている。 大会の引率などで日曜日に活動がある場合もある。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>グラウンド1面、バッド、グローブ、ボール等</b>				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>会長(男性、60代) 野球部担当者(日系人男性、40代) 指導者:3名(日系人男性 40~60代) 指導対象者:初心者クラス30名(5~16歳) 大会は年齢別に分けられており、同配属先には3カテゴリーの選手がいる(約90名)</b>			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <b>■</b> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( <b>競技経験</b> ) ( <b>5年以上</b> )理由:指導者への支援が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	現職教員特別参加制度				
	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外				
地域概況	気候( <b>サバナ気候</b> ) 気温( <b>5~40</b> °C位)		電気 <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道 <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
特記事項	住居は配属先機関の一室となる予定				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15- E - 24</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G124 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>野球</b>					/
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) <b>プレジデンテプルデンテ農村体育文化協会</b>					
	2)配属先名 (日本語) <b>プレジデンテプルデンテ農村体育文化協会</b>					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3)任地( <b>サンパウロ州プレジデンテプレデンテ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>8</b> 時間)					
	4)配属先の規模・事業内容 <b>プレジデンテプルデンテ農村体育文化協会は1929年に設立され、地域日系人の親睦、文化支援などを行っている日系団体である。野球、和太鼓、民謡など12支部から構成され、主な行事は日本祭りや運動会である。会員数は300家族で約80%は日系家族である。事業年間予算は約8万1千米ドル。JICAボランティアの受入経験は無い。</b>					
要 請 概 要	1)要請理由・背景 <b>ブラジル野球の歴史は、日本からの移民とともに始まり、日系人と共に築き上げられてきたと言っても過言ではない。しかしながら、近年、日系子弟の野球離れ、指導者不足の問題を抱えている。こうした状況に歯止めをかけるため、地域日系人が協力し、野球の活動を再活性化する機運がある。同配属先は約85年前に野球部が設立され、現在は野球OB2名による指導が行われているが、1名はソフトボールへの指導経験はあるものの野球の指導経験は浅く、もう1名は競技経験に基づく指導のみとなっているため、日本での野球経験や野球の基礎を指導できるボランティアが求められ、本要請に至った。また、野球指導を通じた礼儀作法やしつけ教育も期待されている。</b>					
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①主に初心者へ直接指導するとともに、各カテゴリー別の選手への指導に協力する。 ②礼儀やしつけ指導などを含む日本的な野球を紹介する。 ③指導者に対し、基本的な練習方法を指導する。 ④同配属先が実施する各種行事(日本祭り、運動会等)に協力する。 *練習は火～金の午後および土曜日に行われている。 大会の引率などで日曜日に活動がある場合もある。					
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>グラウンド4面、バッド、グローブ、ボール等</b>					
要	4)配属先同僚及び活動対象者 <b>会長(日系人男性、60代) 野球部担当者:2名(日系人男性、40～50代) 指導者:2名(日系人男性 50～60代) 指導対象者:約50名(6～16歳) 大会は年齢別に分けられており、同配属先には6カテゴリーの選手がいる。</b>			5)活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )		
				6)生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許/資格 ( ) 又は ( )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別 ( ) 理由: ( )			現職教員特別参加制度		
	・学歴 ( ) ( ) 理由: ( )			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地 域 概 況	・経歴 ( <b>競技経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 理由: 指導者への支援が必要なため 理由: ( )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	・通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特 記 事 項						

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 NJV )

事務局記入欄	受験番号
本要請は現職参加教員特別参加制度による応募者のみ対象	

記入日:平成 26 年 12 月 15 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15- E - 01</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>小学校教育</b>			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	/

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>越知日伯学園</b>	
	2) 配属先名 (日本語) <b>越知日伯学園</b> <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>	
	3) 任地( <b>パラ州ベレン市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 3.5 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 2007年設立。幼稚園、小学校、日本語コースを運営している。幼稚園では子どもの自主性を育てるためにモンテッソーリ教育法を取り入れ、日々の生活教育に力を入れている。小学校では、ポリグロット教育(英語・日本語・スペイン語)によってグローバルな人材の育成を図っていることに特色がある。また、現代社会の必要性に応じ半日コース以外にも一日コースを設置し、美術・音楽・バレエ・空手・太鼓などの活動を通じて、青少年の健全な情操の育成に力を入れている。年間事業予算約35万米ドル。2009年7月から日系社会青年ボランティア現職教員が派遣され、現在3代目が活動中(2016年3月まで)。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当学園では、全教育活動を通じて幼児・児童・生徒の健全な情操の育成を目指している。とりわけ音楽科、体育科、美術科に重点を置いて授業の充実に取り組んでいる。しかし、これらの教科の指導経験を積んだ教員は少ない。そこで、これまでの活動を高く評価されているNJVが要請されることとなった。特に期待される活動は音楽科(コーラス、合奏)、体育科の授業である。また、これらの活動を通じて日本の現職教員が日本語を教えることで、現地教員や幼児・児童・生徒にとって良い刺激となることも期待されている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教師と協力して以下の活動を行う。 1.歌唱、楽器演奏など、音楽教育支援。 2.小学校及び日本語コースで日本語の授業(ポルトガル語や学園での活動に慣れてから担当する予定)。 3.日本で行われている体育の実技支援。 4.可能であれば、日本の地方の踊りや太鼓の指導。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>コンピューター、ラジカセ、DVD、コピー機、楽器類、プロジェクター</b>	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>学園長1名(日本人女性)、主任3名、教員33名、職員5名、日本語教師10名(日系7名) 幼稚園110名、小学校1~6年生130名、日本語コース(子供から成人まで)265名</b>	5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■</span> ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>小学校教諭</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候( <b>熱帯モンスーン気候</b> ) 気温( <b>15-40 °C</b> 位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
本要請は現職参加教員特別参加制度による応募者のみ対象	



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 02</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>小学校教育</b>				
					28 年 7 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>エコス学園</b>
	2) 配属先名 (日本語) <b>エコス学園</b> <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( <b>サンパウロ州サンジョゼドスカンポス市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>車</b> で約 <b>1.5</b> 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 サンジョゼドスカンポス市は、世界的に知られる航空機メーカーやブラジル国立宇宙研究所を始めとする研究機関が集中し、ラテンアメリカの中で最も重要な工業と研究の中心地の一つとなっている。当学園は市内の日系人集住地区に位置しており、小学部は2010年に、幼稚部は2006年に創設された。生徒数は165名(日系約2割)であり、小学校部は現在5年生(10歳)まで在籍しているが、今後は毎年1学年ずつ増やし、9年生(14歳)までクラスが増設されることになっている。これまでJICAボランティアの派遣実績はない。年間事業予算約98万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当学園の幼稚部では毎日英語を学ぶカリキュラムが特色となっている。小学部ではイギリスの学校3校と交流があり、今後はアルゼンチンとの交流も検討しているが、英語、スペイン語のみならず日本語・日本文化も取り入れて国際交流により力を入れていきたいという意向から今回ボランティア要請に至った。当学園には55名の日系子弟が学んでおり、その保護者たちにも日本文化を継承する機会を提供し、学園関係者全体で日本人の生活様式や習慣、教育について知識を深めたいと考えている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 小学部(8割)と幼稚部(2割)で以下の活動を行う。 1.日本の音楽、踊り、文学、演劇、料理、工作などのうち可能なものを課外授業で担当する。 2.日本語・日本文化教室を担当する。(生徒、教師及び保護者対象) 3.幼稚園から小学校6年生までの教育活動を見学し、意見交換する。 (慣れてポルトガル語がある程度話せるようになってから現地教師と共に授業を行う可能性あり) 4.市が開催する文化祭などに参加する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>TV、LCD、コンピューター、電子黒板、インターネットWifi、理科室、図書館、多目的スポーツコート</b>
	4) 配属先同僚及び活動対象者 小学部学園長1名(男性、非日系)、幼稚部園長1名(女性、日系2世) 教職員20名(非日系) 小学部生徒165人(日系35人)、幼稚部園児100名(日系20名)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>小学校教諭</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>3年以上</b> ) 理由:活動上必要なため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候( <b>亜寒帯湿潤気候</b> ) 気温( <b>5~30</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 NJV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号( <b>NJ 303 - 15 - E - 02</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
<b>アルゼンチン</b>	<b>日系日本語学校教師</b>				
					28 年 7 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>ブルサコ日本人会</b>
	2) 配属先名 (日本語) <b>ブルサコ日本人会</b> <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( <b>ブエノスアイレス州ブルサコ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>ブエノスアイレス市</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>1</b> 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 <b>ブルサコ日本人会は、ブエノスアイレス州南東部地区のブルサコ市を中心とする日系人の相互扶助及び親睦を目的として1934年に設立された組織である。同配属先は、日系子弟及び非日系人を対象に、日本語学校を開設しており、週に3回(火・水・土)の日本語授業の他、日本文化等に関するアクティビティ(日本文化紹介、卓球指導、運動会・スピーチコンテスト、ちびっ子バザー、学習発表会、キャンプ)等の年間行事を実施している。現在の日本語教師数4名、生徒数約138名(日系児童:幼、小、中学生:90名(日本語能力ゼロ初級~N2程度)、成人クラス(日系、非日系)48名(日本語能力ゼロ初級~N3程度)(2013年度)</b>

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同配属先には、過去に10名のNJV・NSVが日本語教師として派遣され、同学校の日本語教育レベルの向上のために貢献した。同学校の指導者は、日本語教育の経験年数は十分ではあるものの新しい教育法に接する機会が少なく、日本語教育以外の日本文化的な活動等において十分な指導ができないという悩みを抱えていたため、日本語学校の活性化を図るためにNJVの要請が出され、2014年6月まで1名が活動していた。今後も引き続き、NJVの専門性を活かした情操教育及び日本語教育の指導が必要のため本要請に至った。また、同校を拠点に、南部地域にある他の2校(ラプラタ、フロレンシオバレーラ)との合同学習会等の支援も求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日系児童生徒及び成人に対する日本語授業を行う。 ②同僚教師の指導力向上のための勉強会等を開催する。 ③同日本人会主催の日本文化的な行事等に支援を行う。 ④南部地域(ブルサコ、ラプラタ、フロレンシオバレーラ)の3校を巡回する。(月に1回の合同学習会あり) *巡回日:ラプラタ校、フロレンシオバレーラ校は平日1回、土曜日は月1回の予定。 ⑤在亜日本語教育連合会(アルゼンチン国内の日系日本語学校を総括する組織)が主催する研修会等の支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>パソコン(windows7)、プロジェクター、電子オルガン、実物大投影機、プリンター、FAX、テレビ、DVDデッキ、ビデオ、日本語教材書籍等</b>
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本人会代表者:男性(50代・日系2世) 日本語学校関係者: 校長先生:女性(60代・日系1世) 他同僚教師:全員女性(30代~40代)
	5) 活動使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <b>大卒</b> ) ( ) 理由:業務遂行上必要不可欠 ・経歴 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由:業務遂行上必要不可欠 ・ <b>外国人を対象とした教授経験</b> 理由:業務遂行上必要不可欠	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(温暖湿潤気候) 気温( <b>0~35</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項 **年少者向けの日本語、情操教育の指導をも求められているため、小学校教諭免許を有する方が望ましい。**



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 12 日

要請番号( <b>NJ 306 - 15 - E - 01</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
<b>ボリビア</b>	<b>日系日本語学校教師</b>					/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>教育省</b>					
	2) 配属先名 (日本語) <b>サンタクルス中央日本人会</b>					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>サンタクルス県サンタクルス市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>ラパス県ラパス市</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>飛行機</b> で約 <b>1</b> 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 サンタクルス市内にある日系団体で、日本語学校運営、診療所管理、日本文化紹介活動等を行っている。NJVの活動先であるサンタクルス日本語普及学校は、日系人夫婦により1965年に私塾として設立され、その後同配属先に運営が受け継がれた。現在日本語普及学校では月-木曜日は約40人の生徒(主に非日系人)、土曜日は約80人の生徒(主に日系人)に対し授業を開講しており、日系人には日本語の継承、非日系人には日本への留学や就職を目的とした日本語教育を行っている。学校運営予算は年間約6万米ドル(2014年)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在サンタクルス日本語普及学校において、受講生の大半は日系3世が主で、世代交代に伴い年々生徒の日本語能力が低下傾向にある。NJVには指導法やカリキュラムの見直し、新しいシステムの導入、配属先の日系人教師に対する日本語教授法の講習会開催が求められており、その中でも特に低学年を対象とした日本語教育法の技術指導を現地教師に行うことが求められているため、子どもから成人まで幅広い層への指導経験を持った人材が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 活動先のサンタクルス日本語普及学校において、下記の活動を行う。 1 日系人向け、非日系人向けの日本語教育の実施 (日系人対象 土:8:00-16:00 / 非日系人対象 月-木:18:00-21:00) 2 授業内容に適した教材やカリキュラムの研究と開発 (教材は本邦から取り寄せた教本等を元に独自で開発したものを使用) 3 現地日本語教師に対し指導法に関する講習会の実施 4 学校行事への参加と文化活動のプログラム作成等(運動会、日本語発表会、折り紙、習字等)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>テレビ、DVD、パソコン、プロジェクター、教室8部屋</b>					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 日系人日本語教師8名(22歳-64歳) [日系人生徒] 幼稚園:9名 小学校:1年生6名、2年生5名、3年生2名、4年生12名、5年生10名、6年生8名 高校:1年生6名、2年生10名 [ボリビア人生徒] 主に成人:約40名				5) 活動使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (ハール: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (ハール: <input type="checkbox"/> )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由:業務遂行上必要な為 ・ <b>子供への日本語教育に関する知識・経験</b> 理由:最も期待されている分野のため				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候( <b>熱帯雨林気候</b> ) 気温( <b>15~35 ℃位</b> ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	配属先職員達とは日本語のみでコミュニケーション可能だが、任地での生活ではスペイン語を使用する必要あり。					

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号 ( <b>NJ 309 - 15 - E - 04</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>			1年	/
			ヶ月	/	28年7月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>ナヴィライ日伯文化体育協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>ナヴィライ日伯文化体育協会</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>南マットグロソ州ナヴィライ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>16</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ナヴィライ日伯文化体育協会は、会員数160家族。地域日系人の親睦、文化支援を主な活動目的として、各部の活動が盛んであり、野球、ソフトボール、ゲートボールなどのスポーツ活動や日本語教育、カラオケ大会、忘・新年会、花火大会などの文化活動の奨励、日本文化の紹介・普及を行っている。なお、これまでJICAボランティア派遣実績はない。事業予算は年間約15万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語学校の教育目標は「日本語を通しての人材育成」である。日系子弟の日本語学校離れ、新人教師不足等の問題を抱えている中、2014年4月から短期NJV(日系日本語学校教師)の巡回指導によって文化協会および日本語学校が再活性化しつつある。基幹産業は畑作を中心とした農業であり、近年生産者組合を中心とした地域経済が堅調で、都市部への就労等による若年層の空洞化減少は、少しずつ青年が回帰する傾向にあり、改善傾向にある。協会は、野球や日本語学校の体制強化に努めており、日系社会活性化に熱心に取り組んでいる。今回は、2014年からの短期NJVの巡回指導の成果を更に発展させることを目的に、近郊のカラポ日本語学校との2校掛け持ちで、新規に要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の内容で、2校の巡回を行う(移動距離約85km)。 1.生徒に対し直接授業を行う。主に初、中級クラス(複式授業)を担当する。 2.NJV自身の特技(音楽、ダンス、折り紙、工作、手遊び等)を活かして協力する。 3.新規校(カラポ日本語学校)の立ち上げに協力する。 4.現地教師の教室活動、教材作成に協力する。 5.各協会のイベントに協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>黒板、ラジカセ</b>				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ナヴィライ日本語学校 校長(日系人女性 教師歴20年)、他教師1名 生徒約30名(ほとんどが日系) ・カラポ日本語学校(アシスタント教師日系人2名) 生徒約25名(大半が日系)			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )	
				6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 0~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15- E - 05</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	2年	JOCV/SV 日系/短期 28 年 7 月 から
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>			1年	
			ヶ月	/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>フォスドリグアス文化体育日本人協会</b>
	2) 配属先名 (日本語) <b>フォスドリグアス日本語学校</b> <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( <b>パラナ州フォスドリグアス市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>飛行機</b> で約 <b>2</b> 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 <b>パラナ州西部に位置し、パラグアイやアルゼンチンと当国が国境を接する地域の中心地であるフォスドリグアス市に所在する同協会には、約50家族が会員となっている。日本語学校の運営のほか、青年部が和太鼓グループで活動を行うなど、日本文化の継承及び理解に努めている。また、運動会や敬老会などの年間行事を実施している。JICAボランティア以外の外国の援助は受けていない。</b>

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語学校に勤務している現地教師は日本語教師としての経験が浅く、これまでに日本語教授法を体系的に学んだことがないため、レベルアップを図るためにNJVの派遣が要請された経緯がある。初代NJVは勉強会を実施するなどして教師の指導、育成に力を注ぎ、学校にとって初めての学習発表会や新規講座の実現に協力した。また、2代目のNJVは、同僚教師の退職等により教師が不足しており、クラス担当として活動した。当地は世界的な観光都市であることから日系人観光業者の日本語学習意欲も高く、近年日本語受講者が多い。これまでのNJV活動への評価は高く、更なる現地日系社会の活性化を求め、後任要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1.週に5日、日本語の授業を担当する。 2.現地日本語教師人材育成のための協力。 3.日本文化・伝統の紹介。 4.地域のイベントなどにも参加協力する。
要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>CDラジカセ1台、教材『みんなの日本語』等</b>
	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>カウンターパート:日本人、女性、60歳代、日本語教師経験4年 生徒数:約20名(8~28歳 半数が日系)</b>

要 求	5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )
	6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )
要 求	7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候( <b>亜熱帯</b> ) 気温( <b>5~40</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15- E - 07</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>		<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	/	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>リオデジャネイロ日系協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>リオデジャネイロ日本語モデル校</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>リオデジャネイロ</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校はリオデジャネイロ市の日本語や日本文化に関心を持つ生徒たちに対して、日本文化を紹介し、日本語教育を行っている。日本語学校、日本の伝統に基づく行事の開催、図書貸し出し、書道など日本文化の継承を目的とした活動を実施している。これまでに日本語教育分野のNJVが2名派遣されている。年間予算は約9万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語受講希望者が増加傾向にあるが、現在、中上級の日本語を教えられる教師がいないため、このレベルのクラスを担当できる教師が求められている。日系の現地日本語教師も、外国語としての日本語を教える教育を受けているが、中上級レベルを教える指導が出来ていない。また、現地教師のレベルアップのための勉強会の開催等が課題となっており、NJVには、そうした活動も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 平日2日間と土曜日の午前、午後の日本語授業を担当する。 2. 各種イベントへの参加、運営協力。 3. 教師のレベルアップのための勉強会を週に1回実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、コピー機、ファクスなど				
要 件	4) 配属先同僚及び活動対象者 コーディネーター1名(一世、教師歴19年)、現地教師12名(一世2名、日系3名、非日系7名、教師歴1~10年) 生徒数約90名:児童向け(幼児クラス1、児童クラス3)、成人向け(初級、中級)、日系約3割			5) 活動使用言語 (ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由: 同僚教師への指導が求められる 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
資 格 条 件 等					
地 域 概 況	気候(亜熱帯 ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
	特記事項				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15- E - 10</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	/

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) <b>ファッチマドスール日伯文化体育協会</b>
	2)配属先名 (日本語) <b>ファッチマドスール日伯文化体育協会</b> <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3)任地( <b>南マットグロソ州ファッチマドスール市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>16</b> 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 <b>ファッチマドスール日伯文化体育協会は、会員数40家族。地域日系人の親睦、文化支援を主な活動目的として、各部の活動が盛んであり、ゲートボールなどのスポーツ活動や日本語教育、カラオケ大会などの文化活動の奨励、日本文化の紹介・普及を行っている。なお、これまでJICAボランティア派遣実績はない。事業予算は年間約1万米ドル。</b>

要 請 概 要	1)要請理由・背景 <b>日本語学校の教育目標は「日本語を通しての人材育成」である。日系子弟の日本語学校離れ、新人教師不足等の問題を抱えているなか、2014年4月から短期NJV(日系日本語学校教師)の巡回指導によって文化協会および日本語学校が再活性化しつつある。若年層の空洞化現象は、日本から少しずつ青年・壮年層が回帰する傾向にあり、改善傾向にある。協会は、日本語学校の体制強化に努めており、日系社会活性化に熱心に取り組んでいる。今回は、2014年からの短期NJVの巡回指導の成果を更に発展させることを目的に、近郊のイヴィネマ日本語学校との2校掛け持ちで、新規に要請がなされた。</b>
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <b>以下の内容で、2校の巡回を行う(移動距離約92km)。 1.生徒に対し直接授業を行う。主に初、中級クラス(複式授業)を担当する。 2.NJV自身の特技(音楽、ダンス、折り紙、工作、手遊び等)を活かして協力する。 3.新規校(イヴィネマ日本語学校)の立ち上げに協力する。 4.現地教師の教室活動、教材作成に協力する。 5.各協会のイベントに協力する。</b>
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>黒板、ラジカセ</b>

4)配属先同僚及び活動対象者 ・ファッチマドスール日本語学校 校長(日系人女性1名)、他教師2名、生徒約10名(日系6割) ・イヴィネマ日本語学校 アシスタント教師(日系人2名)、生徒約25名(大半が日系)	5)活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6)生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7)選考指定言語 英語 (ハール: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (ハール: )
---	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: _____ ・学歴 ( ) ( )理由: _____ ・経験 ( ) ( )理由: _____ ・理由: _____	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候( <b>亜熱帯</b> ) 気温( <b>5~40</b> ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( **長期 NJV** )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 11</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>マリリア日系文化体育協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>マリリア日本語モデル校</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>サンパウロ州マリリア市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>飛行機</b> で約 <b>1.5</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 マリリア日系文化体育協会は、日本語モデル校を運営し、文化・体育及び社会福祉事業を実施している。現在の会員数は1,500名で、そのうち日系人は1,200名である。日系社会が日本文化を継承していくこと、青少年の健全な育成を心がけて活動している。また、市・州等が実施するイベントへの参加も積極的である。現在、初代のNJVが派遣されている。年間予算は約17万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 マリリア日本語学校は1994年にJICAのモデル校となり、1995年から始まって、現在まで7代のNSVが派遣された。NSVは汎パウリスタ地域の巡回指導を続けたが、地域の日本語学校衰退の流れを阻止することは出来ず、各学校の生徒は減少し、指導対象の教師も少なくなった。そこで、モデル校強化のために、学校に定着して直接生徒に授業し、生徒たちから会話を引き出せるNJVが引き続き要請されることになった。また、2014年から日本語教師養成講座を主催しており、現地教師の日本語教育能力向上への支援が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現地教師の日本語教育能力向上を支援する。 2. 日本語の授業を行う(夜の成人会話クラス含む) 3. 日本の文化、伝統、芸術の普及に協力する。 4. 音楽・書道・美術等で、NJV自身が得意なものを担当する。 5. 教師養成講座開講時には支援・協力する。 6. 地域のイベントなどにも参加協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>パソコン、プリンター、ファクシミリ、電話が使用できる執務室。コピー機、プロジェクター、日本語教材、音楽室など。</b>				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地教師2名(日系女性、経験10年、日伯両語) 生徒47名(5歳~成人、大半が日系、初級から中級)			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <b>■</b> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由: 活動上必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候( <b>亜熱帯</b> ) 気温( <b>5~40</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 12</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>				/
					28 年 7 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>ピラール・ド・スール文化体育協会</b>	
	2) 配属先名 (日本語) <b>ピラール・ド・スール日本語学校</b> <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>	
	3) 任地( <b>ピラール・ド・スール市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>3</b> 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 ピラール・ド・スール文化体育協会は、約150家族が会員になっており、運動会、敬老会、盆踊りなどの年間行事を実施しているほか、ゲートボール、ソフトバレー、卓球、フットサルなどのスポーツ活動、カラオケ、太鼓等の文化活動を行っている。年間事業予算は約6万米ドル。 ピラール・ド・スール日本語学校は、当協会が運営しており、これまで海外開発青年(日本語教師)が1名、NJVが6名(体育教師1名、日系日本語学校教師5名)が派遣されている。現在、鹿児島県人会実習制度の研修生が1名派遣されている(2015年7月まで)。	

要請概要	1) 要請理由・背景 時代の変化により、非日系の生徒は増えているが、全体的な生徒数は減少している。そして、保護者たちの日本語教育に対する理解・意識の低下、またブラジル移住以降も続いてきた良き日本文化・道徳観等を受け継いでいこうという意識の希薄化が問題となっている。そこで、NJVが魅力的な日本語学校・授業作りをすることで継承日本語教育のよさを子どもたちに実感してもらい、また、NJVが積極的に生徒や保護者、教師をはじめ、地域のブラジル社会に関わることで日本語学校に対する意識、理解度も上がることを期待し、今回の要請に至った。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 魅力的な授業・学校づくりへの積極的な協力。 2. より良い授業を行うための現地教師への助言。 3. 日本の学校の良さ・参考になる点の提言。 4. 日本語力の向上(会話・作文・文法等)や情操教育(特に毛筆・音楽)の支援。 5. スピーチ大会などの様々な年間行事に対する支援・協力。	
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ビデオ、DVD、パソコン(Windows7)、CDラジカセ、各種カード、小学国語教科書1~6年、中学国語教科書1~3年、教師作成漢字・文法プリント、『中級へ行こう』、『ほんごチャレンジ』、新聞	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地教師4名(経験16年、3.5年、2.5年、1.5年) 日本人教師2名(経験15年、半年) 体育教師兼助手1名 生徒56名(4~16歳、約9割が日系)	5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( <b>5~35</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 NJV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 13</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>				
1) 受入省庁名 (日本語) <b>バストス日系文化体育協会</b>					
2) 配属先名 (日本語) <b>バストス日本語学校</b>					<input checked="" type="radio"/> NGO
3) 任地( <b>バストス市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>10</b> 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 バストス日系文化体育協会は1993年に創立され、会員数は4,000人で全員日系人である。当協会は日本語学校、そろばん学校の運営のほか、野球、柔道、太鼓等の部も活動を行っており、年間事業予算は約45万米ドルで、そのうち2万米ドルは日本語学校に向けられている。日本語学校では、ひな祭りなどの日本古来の伝統行事を行い日本文化の伝承に努め、作文、硬筆コンクールなどにも参加している。これまでNJVとして日系日本語学校教師が6名、学芸員が2名派遣された。					
1) 要請理由・背景 世代交代が進み、若年層の日本語離れがますます顕著になっており、それに歯止めをかけるために、日本語学校でのイベントに会員以外も参加しやすい体制作り、若年層の興味を引くアニメなどを学習に取り入れた講座の開設、また親世代を対象とした和食講座等も計画しており、これらの新たな取り組みの協力者としてNJVが要請された。また、現地教師の入れ替わりも多いため、今まで学校で行っていた指導内容を教師内で共有するためのシステム作り、教師全体のレベルアップのための勉強会への協力も求められている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒たちへの日本語指導(特に会話)。 2. 新たなイベント・講座の企画、実行。 3. 指導内容共有化へ向けたシステム作成、指導方針のマニュアル化。 4. 現地教師勉強会における協力、および今後の課題の提案。 5. 地域のイベントなどにも参加協力する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>DVDプレイヤー、ビデオデッキ、音響機材、インターネット接続PC、日本語関係書籍等</b>					
4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>現地教師2名(2世2名、40代/20代、教師歴5年半/2年半)</b> <b>生徒21名(7名(6~10歳)、4名(11~17歳)、10名(18歳以上)、大半が日系)</b>				5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <b>■</b> ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由: <b>活動上必要なため</b> 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候( <b>亜熱帯</b> ) 気温( <b>5~35</b> °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
		通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					





長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 26</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV / / / 日系/短期 28 年 7 月 から
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>ブラジリア日伯文化協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>タグアチンガ日本語学校</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>ブラジリア連邦区タグアチンガ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>飛行機</b> で約 <b>2</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ブラジル連邦直轄区内では、タグアチンガ市に日系人が集住している。市内にあるブラジリア日伯文化協会は1957年に設立された、連邦区内で最も古くからある日系協会である。現在の会員は約250名で、日本語学校を運営している他、日系人の親睦と日本文化の継承を目的としてゲートボールや卓球などのスポーツの会や、太鼓や踊りの文化の会など、活発な活動が行われている。日本語学校のクラス数とレベルは幼児クラス入門、児童:初級 5クラス、中級 2クラス、成人:初級 6クラス(N4.5程度)、中級 1クラス(N3程度)、上級 1クラス(N2程度)となっている。年間予算約1万6千米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タグアチンガ日本語学校は1965年に設立され、日系子弟の日本語の継承に取り組んでいる。現地教師の多くは兼業しているため、現在は土曜日だけ開校し、100名近い生徒を2時間の入れ替え制で教えている。生徒は順調に増えているため平日クラスを開始する予定であるが、平日に教えらるる教師が不足している。また、教師候補の実習生が4名入ってきたため、その指導担当も必要となった。同校では元JICAボランティアが教師として勤務し、他にもJICAボランティアの活動について熟知している教師がいる。JICAボランティアが派遣された実績はない。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①生徒へ直接授業を行う。 ②現地教師と共に初級クラスへの支援を行う。 ③実習生への指導補助を行う。 ④研修会に参加する。 ⑤校内行事に参加・協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CDプレイヤー、DVDプレイヤー、テレビ、教材:成人クラス『コミュニケーション日本語』(千駄ヶ谷日本語教育研究所)、児童『きそにほんご』(ラポ・日本語 著者:榎本洋子)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地教師:11名 経験年数:30年~1年 年代(70代:1名、60代:2名 50代:1名 40代:2名 30代:2名 20代:3名) 実習生4名 指導対象:生徒97名(児童4~15歳、成人15歳以上で大半が日系)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <span style="background-color: black; color: black;">■■■</span> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由:活動上必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( <b>15~35</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 27</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>				
1) 受入省庁名 (日本語) <b>ロアンダ文化体育協会</b>					
2) 配属先名 (日本語) <b>阿久津瑠美子日本語学校</b>					<input checked="" type="radio"/> NGO
3) 任地( <b>パラナ州ロアンダ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>12 時間</b> )					
4) 配属先の規模・事業内容 ロアンダ文化体育協会は1954年に設立された、地域日系人の親睦、文化支援などを行っている日系団体である。会員数は50家族で約90%が日系家族となっている。日本祭、花祭、盆踊り、カラオケ大会などの恒例行事が実施され、ゲートボールも盛んである。日本語学校には初代日系日本語学校教師NJVの名前がつけられ、2007年まで3代の派遣が続いた。事業年間予算は約1万8千米ドル。					
1) 要請理由・背景 JICAボランティアが日本語学校の教師を3代務めた後は、現地教師による授業が行われていた。しかし、その教師が他の都市の大学で日本語を教えることになり、学校は2014年7月に休校となった。以前ボランティアの活動を手伝っていた他の現地教師2名も、家庭の事情等で現在は授業を受け持つことが不可能である。学校存続を熱望する協会はJICAボランティア派遣再開を要請することになった。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①生徒へ直接授業を行う。 ②日本の文化やマナーを教える。 ③協会の行事に協力する。 ④マリンガ日本語モデル校等が実施する地域の勉強会に参加する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>会館、運動場、教室1部屋、コピー機、コンピュータ、スキャナー、リコーダー、日本語教材</b>					
4) 配属先同僚及び活動対象者 現地教師が見つかるまでは、教師経験のない2名が学校を手伝う。 婦人会会長70歳女性(日本語可) 現会長62歳女性  指導対象：児童15名(7～15歳 初級レベル) 成人10名(40～60歳、初級レベル)				5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験( <b>実務経験</b> ) ( <b>3年以上</b> ) 理由: 活動上必要なため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(温暖湿潤気候 ) 気温( <b>5~35 °C</b> 位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 28</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>モジコクエーラ日本人会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>コクエーラ日本語学校</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>サンパウロ州モジダスクルーゼス市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>1.5</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 コクエーラは、1919年にモジダスクルーゼス市で最初に開拓が始まった地区である。現在、日本人会の会員は約130家族で、主な事業内容は、日本語学校経営、イベント主体の日本文化普及活動、治安維持活動、農道の保全、狂犬病巡回検診等の衛生事業となっている。日本語学校は1928年に開校したが、NSVの巡回以外に、現在までJICAボランティアが派遣されたことは無い。年間予算約4万1千米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 コクエーラ地区の日系社会では高齢化が進んでいる。地区にはふるさと祭りという大きなイベントがあるほか、敬老会や運動会なども行われているが、マンネリとなりがちな内容を若者にとって魅力的なものにし、世代交代をうまく進めていかなければならない時期となっている。そのためには各種行事に協力している日本語学校の存在が重要な位置を占めているが、現地教師が1人で授業にも行事にも対応している現状では、新たな取り組みを始めるのは難しい。また、日本語学校の生徒は多くはないものの、それぞれのレベルに合わせて日本語能力試験合格を目標に熱心に学習しているため、教師も相応の熱意をもって指導にあたるのが求められる。現地教師と協力し、日本語学校を通して地域社会に貢献できるような人材が必要であり、NJVが要請されることになった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①月曜日から金曜日まで、生徒へ直接授業を行う(複式学級)。 ②情操教育として、歌唱や演劇などボランティアの得意な分野で協力する。 ③日本人会及び学校の各種行事に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>コピー機、テレビ</b>				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地教師：1名 60代日系人女性 日本語教師JICA本邦研修参加 指導対象：生徒15名(5～7歳2名、8～10歳3名、11～15歳7名、16歳以上3名。レベルはN4 1名、N3 2名、N2 1名)			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由： ・学歴 ( ) ( ) 理由： ・経験 ( ) ( ) 理由： 理由：			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( <b>5~35</b> ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( **長期 NJV** )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 29</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>					/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>ピエダーデ文化体育協会</b>					
	2) 配属先名 (日本語) <b>ピエダーデ日本語学校</b>					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>サンパウロ州ピエダーデ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>2.5</b> 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 協会は1974年に設立され、現在の会員数は約200名である。日本語学校の運営の他に、桜祭り、家族慰安運動会、盆踊り大会、カラオケ大会、ゲートボール大会、マレットゴルフ大会などの行事を実施している。特に毎年5月に実施される柿祭りは市政記念日に合わせ市と共同開催しており、市内で一番大きな祭りとして日系社会の枠を超えて発展を続けている。スポーツ分野の大会も、全伯レベルの規模で開催している。また、太鼓部の活動も活発であり、様々な大会に参加している。2011年までに5名の日系日本語学校教師NJVが派遣された。年間事業予算は約1.7万米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 NJVが活動していた時期と比べると、日本語学校の生徒は半減している状況である。教師はサンパウロ州南西地区の研修会に参加しているものの、生徒が楽しく学べるような魅力的な授業実施を試行錯誤している。また、増加する私塾に対し、文化体育協会では、この日本語学校でしか学べないような継承日本語教育を続けていきたいという熱意を持っている。そのためにはNJVの協力が必要であるとして、再派遣が要請された。NJVによる授業を実施することで、生徒の日本語への興味や関心を呼び、生徒数が増加することを期待している。また、現地教師の育成に協力することも望まれている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①月曜日から金曜日まで、生徒へ直接授業を行う。 ②現地教師へ日本語指導法にかかる支援を行う。 ③毎週金曜日の文化授業において、書道、音楽、料理など日本文化を紹介する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>コンピュータ、ラジカセ、コピー機、電話、キーボード、ハンドベル、リコーダー、日本語教材</b>					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地日系人教師2名： 経験8年の大学(教育学)在学中50代女性、経験2年の大学卒(言語学)40代女性  指導対象： 生徒13名(5~17歳の日系人、レベルは入門から初中級)			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <b>■</b> ) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( <b>大卒</b> ) ( ) 理由: 現地教師のレベルに合わせるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(温暖湿潤気候 ) 気温( <b>5~35</b> °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( NJ 309 - 15 - E - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ブラジル	日系日本語学校教師				
28 年 7 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) スザノ文化協会				
	2) 配属先名 (日本語) スザノ文協日本語学校 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>				
	3) 任地( サンパウロ州スザノ市 ) JICA事務所の所在地( サンパウロ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同協会は1938年に「スザノ町日本人父兄会」として、日系人子弟への日本語教育を目的として創立。現在の会員数は218家族で約90%が日系家族となっている。運営する活動部門は剣道部、歌謡部、ラジオ体操部、社交ダンス部、ゲートボール部、太鼓部、合気道部となっている。会員相互の親睦、文化支援などのために、日本語学校の運営支援、桜祭り、運動会、母の会慈善バザー、敬老会、すき焼き祭り、カラオケ大会などを実施している。JICAボランティア派遣実績は無い。年間事業予算は約10万2千米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同協会では世代交代が進み、日系人であっても日本語や日本文化に対する興味が薄れてきている。そのため、日本語学校の生徒も減少傾向である。しかし、今の日本を日本人の若い世代の教師から伝えてもらうことで学校を活性化できるのではないかと、初めてJICAボランティアが要請されることになった。現地教師は日系人で日本語会話は流暢であるが、生徒が教師と日本語で話そうとしないことが問題であり、日本人教師と日本語で話す授業が要望されている。また、現地教師は指導経験は長いものの、上級レベルの生徒指導には十分に対応できないため、ボランティア要請がなされた。なお、学校の生徒がJICA日系社会次世代育成研修に参加できるようになるためのサポートも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①月曜日から土曜日まで、現地教師と共に授業を行う。(複式授業で、ボランティアはレベルの高い生徒を受け持つ。) ②現地教師の日本語能力や作文指導力の向上に協力する。 ③情操教育として、書道・硬筆・工作・スポーツなど、NJV自身の得意分野で協力する。 ④文化協会や学校の行事に参加する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、インターネット、テレビ、コピー機、音響装置、日本語教材など				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地教師: 日系2世女性2名 両名とも教師経験20年、JICA日本語教師研修基礎Ⅱコース修了  対象生徒: 約20名 13~20歳 日本語能力試験N1、N2レベル			5) 活動使用言語 (ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: ■) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">日本語教授法</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5年以上</span> ) 理由: 同僚教師への指導のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
資格条件等					
地域概況	気候(西岸海洋性気候 ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( **長期 NJV** )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 31</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>サルト日伯協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>サルト日本語学校</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>サンパウロ州サルト市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>2</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2011年に創立されたばかりの、新しい日系協会である。約100家族の日系人が会員となっているが、会費は徴収されず、ボランティアや企業からの寄付、イベントでの売上金等で運営されている。都市にある協会のため、会員は会社員、技師、医師、商店主などが主体となっている。行事等のための会館は無いが、日本語学校のために借りている住居を集会所として利用している。日系人の親睦と日本文化の継承を目的として、定期的に踊りの会を実施している他、ゲートボール、料理の会、焼きそば会等も実施している。年間事業予算約1万6千米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語学校では日本人教師と日系3世の教師2名が指導しているが、3年前の開校以前に日本語を教えた経験は無く、教授法などを学んだことも無い。現在でも試行錯誤しながら週に3回授業を行っている状態である。サンパウロ州北西地区の日本語教師勉強会に参加することもあるが、日々の業務において更なるレベルアップを図りたいと、初めてJICAボランティアが要請されることになった。日本語教授法を習得したボランティアから学びたいという熱意は高く、特に複式の授業法への指導が期待されている。日本文化(広島焼きの料理実習やそろばん等)も授業に取り入れているため、NJV自身が得意とする日本文化の紹介も望まれている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①生徒へ直接授業を行う(複式学級)。 ②現地教師へ日本語指導法にかかる支援を行う。 ③ボランティアが得意とする日本文化の紹介を行う。 ④協会が実施する各行事(日本祭り、盆踊り等)に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>コンピュータ、テレビ、DVDプレーヤー、日本語教材、wi-fi</b>				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>現地教師2名：経験4年の日本人女性50歳、経験2年の日系男性30歳</b> <b>指導対象：生徒20名(12~72歳、中学生が中心、レベルは初級)</b>			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <b>■</b> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>日本語教授法</b> ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( <b>実務経験</b> )( <b>3年以上</b> )理由:教師への指導が求められているため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( <b>5~35</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 32</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>			/	/

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>アマゾン日伯援護協会</b>
	2) 配属先名 (日本語) <b>アマゾン日伯援護協会</b> <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( <b>パラ州ベレン市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>飛行機</b> で約 <b>3.5</b> 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同協会は国籍、宗教、人種の差別なく、物心両面の援助を必要とする人々に対して福祉事業を行うことを目的に1965年に設立された。主な事業内容はアマゾン病院(70床)、十字路アマゾン病院(13床)、アマゾンサウジ(民間医療保健制度)加入者約9千名の経営、厚生ホーム経営と福祉事業の実施である。年間事業予算は約1,700万米ドル。JICAボランティアの受け入れは1985年からNJVとNSVを合わせて16名で、2014年8月に派遣された高齢者介護のNSVが活動中である。JICAからは助成金の交付も受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同協会ではこれまでに、職員(非日系及び日系)からの要望で、かなり以前であるが日本語講座を何度か実施している。日本語教師経験のある日系職員がいたからであるが、現状では協会内の日本人移住者は数名に減り、指導できる人材はいない。一方、アマゾン病院や厚生ホームを利用する日本人移住者が高齢化し、日本語による対応が必要になってきている。職員からの日本語や日本文化の講座の希望が高まってきていることもあり、日系高齢者向けのサービスを向上させるためにも、同協会としては初めて日系日本語学校教師の職種でボランティアが要請された。日本語を教えるというだけでなく、時間や交通法規を守るなど日本人の良さと日本文化を伝えることも重要な要請理由である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①職員を対象にした日本語講座を実施する(週3日)。 ②職員を対象にした日本文化の講座(生け花、茶道、折り紙、書道、日本料理、舞踊など)を実施する(週1日)。 ③アナニンデウア市の厚生ホームにて、高齢者向けの日本語講座あるいは日本文化講座をポルトガル語で実施する(週1日)。 ④3ヶ月毎に講座内容、受講者を評価し対処する。 ⑤日系高齢者を対象にした毎年2日間の日本文化の講座を実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>ノートパソコン、プリンター、プロジェクター、コピー機、会議室、講堂</b>

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 福祉士1名女性 日系2世 日本語会話可能、臨床心理士1名女性 人事育成課長 職員対象: 協会の中で患者、利用者と直接の対応がある部署の職員を優先し、各回の受講者は30名程度を予定している。病院受付、看護師、厚生ホーム勤務者等 64名 高齢者対象: 60歳以上、各回30名程度を予定。	5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )
		6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )
		7) 選考指定言語 英語 (ハル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (ハル: <input type="checkbox"/> )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性
	・免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> )	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	又は ( )	現職教員特別参加制度
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 理由: 活動上必要なため 理由:	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候( <b>熱帯雨林気候</b> ) 気温( <b>15~40</b> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( **長期 NJV** )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 33</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				/	28 年 7 月 から
				/	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>スザノ金剛寺学園文化福祉協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>スザノ金剛寺学園</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>サンパウロ州スザノ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>2</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同学園は、日本人の精神を守り伝えたいと考えた1人の教師が高野山真言宗南米ブラジル開教区金剛寺に場所を借り、その名前をもらって1972年に始めた学校である。その後学園は順調に発展したが、金剛寺に僧侶の宿泊施設ができるため、授業に使用できなくなった。しかし、1992年に生徒の保護者が集まって同協会を設立し、資金を集めて校舎を建設し、同学園を存続させるための活動を続けている。場所は金剛寺に隣接しているが、宗教的なつながりは無い。だるま塾とブラジル日本交流協会のボランティアを受け入れたことがある。過去にJICAボランティアが派遣されたことはない。年間事業予算額約2万2千ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同学園には多い時には200名以上の生徒がいたが、生徒は減少傾向にあり、現在は40名になっている。設立当初から「日本人の精神を守り伝える」ことを目的とし、日系社会のリーダー育成と日本文化の継承に努めてきたが、それも難しい状況になってきている。しかし、今の日本を日本人の若い世代の教師から伝えてもらうことで学校を活性化できるのではないかと、初めてJICAボランティアが要請されることになった。また、生徒が現地教師と日本語で話そうとしないため、ボランティアによる授業で特に生徒の会話能力を高めることが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①月曜日から土曜日まで現地教師と共に授業を行う(複式学級)。 ②会話の授業を単独で担当し、生徒の日本語による発話を促す。 ③情操教育として、書道・音楽・絵画など得意分野で協力する。 ④学校の行事に参加・協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>コピー機、テレビ、ビデオ、インターネット、日本語教材など</b>				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>現地教師:校長 日本人女性経験12年、非日系女性経験12年、日系女性経験10年</b> <b>生徒:7歳まで4名、8~13歳 24名、14~46歳 12名</b> <b>初級から日本語能力試験N1レベルまで</b>			5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <b>■</b> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>日本語教授法</b> ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( <b>実務経験</b> )( <b>3年以上</b> )理由:活動上必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候( <b>西岸海洋性気候</b> ) 気温( <b>5~35</b> °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 34</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>					/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>アレシャンドレグズモン農村文化協会</b>					
	2) 配属先名 (日本語) <b>アルカージ日本語学校</b>					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>ブラジリア連邦区ブラズランディア市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>飛行機</b> で約 <b>2</b> 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 <b>ブラジリア連邦区の食糧基地として定められたアレシャンドレ・グズモン植民地に同協会が設立されたのは1978年、アルカージ日本語学校は同協会の略称をその名に、1985年に開校した。協会の会員60名は全員が日系人で、地域日系人の親睦、文化支援などを行っている。主な行事は運動会、七夕祭り、苺祭りなどである。1997年に初代の日系日本語学校教師NJVが派遣され、4代まで継続された。事業予算は年間約1.5万米ドル。</b>					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 <b>アルカージ日本語学校では、JICAボランティアの派遣終了後は現地教師だけで授業を継続している。現在は土曜日だけ開校しているが、生徒が増えてきている状況であり、また3名の新人教師も入ってきたため、JICAボランティアがいた当時のように平日夜のクラスを開始したい意向である。しかし、平日に教えられる教師が不足している上、新人教師には更なるスキルアップが求められている。日本語学校だけでなく協会もJICAボランティアの再派遣に対して大きな期待を抱き、生徒の増員に向けて取り組んでいる。</b>					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①生徒へ直接授業を行う(複式学級)。 ②新人教師に勉強会を実施する。またブラジリア日本語普及会の研修会等に現地教師と共に参加する。 ③歌や墨絵などNJV自身が得意とする日本文化の紹介を行う。 ④協会が実施する各行事に参加・協力する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>コンピュータ、コピー機、日本語教材</b>					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>校長 日系女性 経験23年、現地教師5名内男性1名 経験4か月～10年</b>  <b>指導対象:生徒32名(児童6～18歳) 初級～日本語能力試験N3までレベル及び年齢別にクラス分けされているが、複式授業である。</b>				5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( <b>15～35</b> °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( **長期 NJV** )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 35</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
<b>ブラジル</b>	(コード G251 ) <b>日系日本語学校教師</b>			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>アラサツーパー日伯文化協会</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>アラサツーパー日本語普及センター(日本語モデル校)</b>				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地( <b>サンパウロ州アラサツーパー市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>7</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同協会は1929年に設立された、日本移民発祥の地であるノロエステ地方の代表的な日系団体である。現在780家族が会員であり、文化部、スポーツ部、福祉部、社交ダンス部、芸能部から構成されている。地域日系人の親睦、文化支援などを目的に、新年会、移民の日敬老会、運動会、うどん会、盆踊り等の行事を実施している。2002年には草の根無償資金協力でコンピューターセンターも設営された。日本語モデル校には過去に10名のNSVと2名のNJVが派遣されている。事業年間予算は約29万9千米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1993年、日本語学校がJICAモデル校の指定を受けた当時は、約250名の生徒が在籍していた。アラサツーパーの日系社会は戦前移民が中心な上、日系人子弟が都市部に流出してしまっているという事情があり、ここ最近の生徒数減少は著しい。しかし、教師の人材不足も同時に起こっているため、現地教師2名は常に多忙である。授業時間帯は、月曜日から金曜日の午前と午後、また週に3回は夜間のクラスもある。お話し大会、林間学校、学習発表会など行事も多く、モデル校の教師として十分な役割を果たすことのできる人材が必要だとして、NJVの日系日本語学校教師が要請されることになった。日本の青年から直接授業を受けることによって、学校の生徒が増えることも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①主に上級クラスの生徒に対し会話中心の授業を行う。 ②習字、折り紙などの日本文化を教える。特に、音楽の授業で日本の歌を教えることが望まれている。 ③学校の行事に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>教室5部屋、図書室、漫画図書室、ビデオルーム、プロジェクター、コンピュータ、プリンター、コピー機、日本語教材、ピアノ、譜面台、卓球台等</b>				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>現地教師2名：経験9年の日系女性40代、経験6年の日系女性20代</b>  <b>生徒70名：3～60歳、レベルは初級、中級、上級</b> <b>ボランティアの日本語指導対象となる生徒は10～15名、レベルは日本語能力試験N1～N3</b>		5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <b>■</b> ) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由: <b>活動上必要なため</b> 理由:			活動上の単車/自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候( <b>サバナ気候</b> ) 気温( <b>5～35℃</b> 位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 36</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	/
					28 年 7 月 から

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>プレジデンテプルデンテ農村体育文化協会</b>
	2) 配属先名 (日本語) <b>プレジデンテプルデンテ日本語学校</b> <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地( <b>サンパウロ州プレジデンテプルデンテ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>サンパウロ</b> ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>バス</b> で約 <b>8</b> 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 <b>プレジデンテプルデンテへの入植は1918年に開始し、同協会は1929年に設立された。野球、太鼓、生花、俳句会、民謡等12の部から構成され、現在300家族が会員である。地域日系人の親睦、文化支援などを目的に、新年会、日本祭、運動会、焼きそば会、敬老の誕生日会等の行事を実施し、日本語学校を運営している。会館を改修したばかりであり、コンピュータ室の設営も計画されている。これまでJICAボランティア派遣実績はない。事業年間予算は約8万1千ドル。</b>

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語学校では生徒は1時間半の授業を週に2回受け、教師1名が月曜日から土曜日まで授業を行っていたが、2014年8月に退職してから休校となっている。協会では新たな教師を探しているところであり、候補者はいるが、家庭の事情等で現在は授業を受け持つことが不可能である。協会ではブラジル日本語センター(ブラジルの日系日本語学校の教育的育成を統括する団体)を通じてJICAボランティア増員のニュースを知り、派遣を要請することになった。今後雇用予定の現地教師は、NJVと共に働くことが予定されている。また、NJVIにはただ日本語を教えるだけでなく、雑祭りや七夕など日本の行事を導入し、学校を中心に他の12の部が協力し合って協会が活性化するような活動が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①生徒へ直接授業を行う。 ②書道、そろばん、俳句などボランティアが得意とする日本文化を教える。 ③お正月、雑祭り、七夕などの日本の行事を通して日本文化を教える。 ④協会の行事に協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>白板、机、椅子、コンピュータ、プリンター、インターネット</b>

  

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>協会の教育担当役員1名: 日系人女性60代 元日本語教師</b>  <b>指導対象: 生徒約30名(12~20歳を中心に幅広い年齢層、レベルは初級が主で日本語能力試験N2が3名)</b>	5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> )
		6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 <b>英語</b> (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>2年以上</b> ) 理由: <b>活動上必要なため</b> 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地域 概況	気候( <b>サバナ気候</b> ) 気温( <b>5~40 °C</b> 位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記 事項	



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号 ( NJ 309 - 15 - E - 37 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	日系日本語学校教師		<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	/	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 日伯文化連盟				
	2) 配属先名 (日本語) 日伯文化連盟				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ( サンパウロ州サンパウロ市 ) JICA 事務所の所在地 ( サンパウロ ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 ( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 日伯文化交流促進を目的として 1956 年に設立された日系社会を代表する団体の 1 つであり、南米最大の日本語教育機関である。6 つの日本語コース、国際交流基金とのパートナーシップによる日本語コース「まるごと」、折紙・生け花・書道・切り絵・押し花・漫画などのアート・コース、日本人向け入門ポルトガル語コースを運営し、約 1,200 名の生徒がいる。JICA から、これまでに合計 6 名 (日系日本語学校教師 4 名、団体事務 1 名、編集 1 名) の NJV が派遣されている。事業年間予算は約 113 万 5 千米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同連盟は初級～上級、会話などの日本語講座を有するが、ビジネス日本語のコースはない。また、他の日本語教育機関においても、講演会の形でビジネス日本語を取り上げることはあっても、系統立てて学ぶことができる場所はない。日系進出企業が増えている現状から連盟ではビジネス日本語コースの必要性を認識しているが、そのためには社会経験を有する日本人の日本語教師による支援が必要であるとして、ボランティアの要請につながった。また、ボランティアと共働することで連盟に日本的礼儀作法が導入されることも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① ビジネス日本語コースの開講に向けて、教材作成に協力する。 ② ビジネス日本語コースに関わる教師に対して、授業実施にかかる支援を行う。 ③ ビジネス日本語コースにおいて、男女の言葉の使い分けなど実用的な内容の授業を生徒に対して行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室 27、図書室 2、視聴覚機器				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚: 日本語教師 33 名 大学で日本語を学んだ者が多く、レベルは高い。 指導対象: 日本語ビジネスコースは日系進出企業に勤める社員または就職希望者、日本への出稼ぎ労働者をターゲットに募集する。			5) 活動使用言語 ( ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: <input type="checkbox"/> )	
	資格条件等 条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">日本語教授法</span> ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 活動上必要なため ・ 経験 ( 社会経験 ) ( 3 年以上 ) 理由: 活動上必要なため 理由:				
地域概況	気候 (温暖湿潤気候 ) 気温 ( 5~35 ℃位 )			電気 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号( <b>NJ 309 - 15 - E - 38</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G251 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
<b>ブラジル</b>	<b>日系日本語学校教師</b>				
1) 受入省庁名 (日本語) <b>NS・ラーモス日伯文化体育協会</b>					
2) 配属先名 (日本語) <b>NS・ラーモス日本語学校</b>		<input checked="" type="radio"/> NGO			
3) 任地 ( <b>サンタカタリーナ州フレイフォジェリオ市</b> ) JICA 事務所の所在地 ( <b>サンパウロ</b> )		任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 ( <b>バス</b> で約 <b>12</b> 時間)			
4) 配属先の規模・事業内容 今年 50 周年を迎えた当協会は、ブラジルでは比較的若い入植地に所在している。フレイフォジェリオ市の人口は 3 千人で、日系人はわずか 33 家族程度であるが、入植以来団結力が強く、少ない人数ながらも、幹線道路の舗装化などのインフラ整備やさくら公園建設によるエコツーリズムプロジェクト推進などを行ってきた。また、日本語や生け花などの文化教室を運営するほか、日本の食文化紹介も積極的に取り組んでいる。協会のスポーツ施設では剣道、ゲートボールなどが盛んに行われ、さくら祭り、盆踊り、運動会などの行事も開催されている。短期 NJV が 2015 年 12 月まで派遣予定。年間事業予算約 2 万 4 千米ドル。					
1) 要請理由・背景 当協会は、地域の非日系社会に対しても日本語や日本文化を普及させることで、それがブラジルと日本の架け橋となるよう努めている。日本語学校は少子化の影響により約 10 年間休校していたが、日本からの帰伯家族なども増え、2011 年から自力で再開している。日本滞在経験のある姉妹が授業を行っているが、日本語教授法を学んだ経験がなかったため、昨年短期 NSV を要請した経緯があり、引き続き現地教師の教授能力向上に協力できる長期 NJV が今回要請された。					
2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教師と協力しながら主に以下の活動を行う。 ① 様々なレベル、年齢の学習者に合わせ、同僚と協議しながら年間目標・計画を立てる。 ② 学習者に合わせて適切な教材を選び、授業を行う。 ③ 現地教師の日本語教授能力向上に協力し、週一回勉強会を行う。 ④ 日本文化や NJV 自身の得意分野を活かし、授業に取り入れる。 ⑤ 文化協会の行事に参加、協力する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>CD ラジカセ</b>					
4) 配属先同僚及び活動対象者 会長: 1 名 (日系女性) 現地教師: 2 名 (日系女性) 生徒: 約 25 名 (4 歳 ~ 成人、初級 ~ 上級)				5) 活動使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ポルトガル語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <b>日本語教授法</b> ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>2 年以上</b> ) 理由: 現地教師への助言が必要のため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SV は通年対象外	
地域概況		気候 (温暖湿潤気候 ) 気温 ( <b>0~35</b> °C 位)		電気 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
通信 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					
特記事項 ホームステイになる場合がある。					



長期 ( 長期 NJV )

記入日:平成 27 年 2 月 10 日

要請番号 ( NJ 309 - 15 - E - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G254 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ブラジル	文化			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ブラジル太鼓協会				
	2) 配属先名 (日本語) ブラジル太鼓協会				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ( サンパウロ州サンパウロ市 ) JICA事務所の所在地 ( サンパウロ ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 ( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 和太鼓を通じて青少年の健全な育成、地域の活性化、日本との交流を図るために、1)日本の礼儀作法を学び、共同活動精神の涵養、2)和太鼓の技術や表現力の向上のための研鑽、3)全ブラジルのリーダーの育成、4)演奏会の実施、5)全ブラジル選手権大会の実施などを行っている。これまでにNSVを3名派遣した。年間予算約10万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2008年日本移民100周年記念の年に行われたNSV指導による和太鼓千人打ちが大好評で高い評価を受けた。この千人太鼓を機にブラジル全土に和太鼓が普及したが、ブラジル太鼓協会としては、これを一過性のものとせず、引き続き和太鼓を通じた日本文化の定着や、青少年の育成を継続させていきたいと強く要望している。また、ブラジル国内の各チームリーダーは指導経験が浅いことから、技術以外でのチーム内のリーダーシップ、礼儀、躰等と太鼓を演奏するにあたり必要なことが定着しておらず、このような背景から、NSVを中心に巡回指導を行っているが、国土が広大な為、太鼓に興味を示すチームや経験が浅いチームへの基本的な和太鼓指導がNJVIに求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動をカウンターパート、NSVと協力して行う。 1.経験が浅いチームに対して基本的技術指導を行う。 2.演奏会を充実させるため、演奏者に直接指導する。 3.技術検定試験や太鼓協会が実施する企画に協力する。 4.ブラジル国内の太鼓チームを指導する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電話、ファックス、コンピューター、太鼓などの楽器100個。各巡回指導先で太鼓は所有している。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 会長:日系男性1名、カウンターパート:日系男性1名(20代、指導員1級取得) 指導対象者:ブラジル太鼓協会に属する62チーム。演奏者は幼児~60歳まで。 各グループによって異なるが、大体10~20人程度のメンバー構成(約75%日系)。 リーダーは14~20歳程度で指導員1~5級を取得している。			5) 活動使用言語 (ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: <input checked="" type="checkbox"/> ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 指導者を養成するため 日本太鼓財団公認指導員3級以上 理由: 指導者を養成するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 5~35 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

